京城日報　日刊 夕刊

南京は鎭靜に歸した
完全に警備されてゐる

【南京六日發電】執政々府側の盧永祥氏は四日夜南京に來り五日早朝である第四師第七旅の一部隊を率ゐて南京に到着し市中の警備に當つて居る目下南京にある軍隊は第六師の一部で第二師は全部市中の警備をなして居る又張宗昌氏の率ゆる奉天軍は六日揚州の浦口に到着したが右の軍隊は南京には入れない事になつて居るが此の四、五日中に撤退がなければ早晩撤退は去つたと見てもよいと [illegible]

獨回答案討議

【伯林六日發電】獨逸内閣は聯合國の覺書に對する回答草案につき本日閣議を開き討議した同草案は飽まで蜜箇に獨逸が撤兵期限を履行し居らずとの聯合國の斷定を否定してゐるものである

英米代表　巴里着

【巴里六日發電】英國蔵相チャーチル氏及駐英米國大使ケロッグ氏は今週水曜日より開催の聯合國財政會議出席のため六日巴里に到着した、本會議は休戰條約締結以來二十九回目の聯合國會議である

金法問題
解決機運動く

【北京六日發電】芳澤公使は五日午後四時岩村書記官を帶同し段執政を訪問して金法問題に就き意見の交換を行ひ斡旋する所があつたが六日朝更に佛國代理公使を訪問して同じく會見内容を報告し旁々解決方法に關する意見を交換した倚ほ支那政府では最近頻りに金法問題の解決方法を研究中であるが大藏省に於て之が一方外交部方面に於ても同問題の解決に關連して關係國公使より成る關稅特別會議を開き特別關稅其討議の内容等に就て協議せんとする機運は動いてゐる

北京の外交團
外交部に提議

【北京六日發電】外交團は南京及上海の現狀に鑑み且上海將來の安全を確保する目的で外交部に上海にある海軍司令部を他に移されたい旨提議した

減刑理由
佛國側の解釋

【東京電報六日發電】駐佛露國大使クラシン氏を暗殺せんとしたディクソン夫人の刑を輕減せんとする佛國裁判所及政府の態度は勞農露國新聞の反感を招いた、蓋し佛國官邊の解釋ではディクソン夫人は何々武器を攜帶してゐたがクラシン大使を暗殺する意志ではなかつたと云ふのである、イズヴェスチア紙は巴里裁判所が右減刑より來る結果に就ては總て佛國政府に責任を負はねばならぬと斷言して居る

ディクソン夫人

支那の實業家
中央アジヤ視察

【莫斯科六日發電】タシケント來電に依れば南部支那實業家の代表者若干は勞農治下の中央亞細亞を視察しつゝあり一行は追て莫斯科に來る筈であると

英獨交渉
新障碍に逢著

【巴里六日發電】佛獨通商條約交渉は若干の新障碍に逢著した、之れがため佛國首席委員は本國政府と交渉のため、伯林に向け出發した、然し遂は交渉中止を意味するものではない

伊國三相辭職

【羅馬五日發電】ムッソリーニ内閣の司法、文部、工部の三大臣は五日辭職した、是等は直に後任者を任命さるゝ筈

英米財政會議
聯合國債務問題討議

【巴里五日發電】最も確なる筋に確かめた處に依れば英蘭銀行は今や米國財界の有力者若干と最も近き將來に於て債務の復活の可能性に付討議しつゝあり [illegible]

米國司法長官
後任の銓衡

【華盛頓六日發電】海軍長官ウィルバー、司法長官ベック兩氏は司法長官ストーン氏の後任として呼聲最も高く又ストーン氏は今回辭任した米國高等法院陪席判事マッケナー氏の後任としても大統領の推薦を受けてゐる

フェデラル無電
證券發行中止

【北京六日發電】芳澤公使は昨五日外交部に對しフェデラル無電借款の發行に付き三井の權利と衝突するを以て再度注意を促した之より先外交部は駐米支那公使に對しフェデラル無電借款證券發行中止の旨を電達した

佛工業視察團
近く來朝する

【マルセイユ六日發電】佛國工業家十一名よりなる視察團の團長アンリーアデル氏は六日日本に向け出發した其他の團員は二月中出發の筈である

深更まで鼎座して密議
田中大將・横田法相…小川平吉氏

【東京電報】伊豆修善寺新井館に滯在中の田中義一大將は五日夕熱海町内田信也氏の別莊に滯在中の横田法相及同町の中山の別莊にある三浦觀樹將軍を訪問し同夜は内田の別莊に宿泊し樋口旅館に滯在中の小川平吉氏の來訪あり法相と深更まで何事か密議を凝らした

首相農相會談
要は時局問題

【東京電報】高橋農相は六日閣議散會後居殘り二時間餘に亙り首相と會談する處があつたが席上農相は坊間傳へられる政本合同問題に就きその聞何等確たる事情なき旨を述べ更に三派の協調を堅くすると共に政府與黨間の關係も益々密接にする樣 [illegible]

前内相園公訪問

【靜岡電報】前内相水野鍊太郎氏は六日午後興津に西園寺公を訪問し時局問題に關し懇談した

民法大改正
法制審議會總會

【東京電報】法制審議會は來る十四日總會を開き諮問案第一號民法改正に關する件を附議する事に決定した該案は現行民法親族編の重大なる改正案にして改正要點は頗る廣汎に亙つてゐると

亂れに紊れた帝國農會
福田首席幹事横暴を極む

【東京電報】帝國農會は昨年五月の總選擧に首席幹事福田美知氏が農會長の名を以て政黨の走狗となり農會を擧げて政爭の渦中に投ぜしめた事が昨年の臨時議會の問題となつたと同時に帝國農會の内部にも意見の相違を生じ幹部排斥不信任案を以て任じた相談役山崎延吉氏一派を農會から驅逐せんとの術策を弄し昨年十月、内藤幹事の辭職を始め十二月には農會の活き字引とされてゐる山崎延吉氏を [illegible] し今回更に山崎氏に對し突然解職を以て解職の通知をなした、之がため農會には全く中心人物なく只次席幹事であり代議士たる岡田溫（中立）氏の一人あるも總て同氏も辭職せんとする計畫らしく此の無謀なる術策は實に福田首席幹事一個人の意見で行はれてゐるものである

會計檢査院改正

【東京電報】六日の閣議で決定した會計檢査院法中改正法律案は行 [illegible]

海軍異動（東京電報）
海軍大佐　市村久雄
同　上　後藤　章
同　上　田村　重彥
同　上　吉武　純藏
同　上　坂野　常善
[illegible]
佐世保鎭守府附被仰付
軍令部出仕（各通）
海軍大佐　上田　宗重

初段一二段に進む
圍碁上達の秘法

新案特許第五三七四號　初て發見された方法で而も特許局が嚴密なる審査の上登録されたる圍碁上達の方式によりドシナ素人でも初段一二段になれる事を保證します [illegible] 東京神田表神保町二研究會 [illegible]

本内氏愈重態

【千葉電報】市川町の別莊にて療養中の前憲政會總務本内四郎氏は最近病勢俄に加はり重態となり夫人、令兄の加藤哲郎氏、醫學士等の手當を受けて居る

實業校教員養成所入學試驗

【東京電報】官立實業學校教員養成所に於て大正十四年四月に入學せしむべき生徒の募集要項は本日の官報にて公布されたが、試驗は大部分三月十八日より開始される筈

面目を一新する土地改良事業
來年度四百十萬圓を計上して一氣に進捗せしめる

朝鮮の土地改良事業は大正九年以來向ふ十五ヶ年に四十二萬町步の開墾をなす計畫を樹て、目下其の事業を遂行中である事は既に世間周知の如くであるが、

其の當時の計畫

によると每年々豫算二百九十萬圓を計上し約二萬七千町步の開墾を行ひ以て十五ヶ年に四十二萬町步の開墾事業を全部終了する計畫であつた然るに大正十一年より財界整理の爲め歳入豫算を減少され目下にては僅に七萬五六千町步の開墾を終了したのみで、即ち最初の豫定から見れば十三萬町步内外は遲れて居るべき筈を、本年迄に既に五萬町步内外も豫定より遲延して居る狀態にあるのである此處に於て

早くも下岡總監

は此の點に着眼し朝鮮に於て最も大切なる產米增殖の爲の水利事業を斯く遲延せしむるは由々敷大事として中央政府とも折衝大に努める所あり此結果來年度に於ては當然增加の二十萬圓の外五十萬圓を計上し即ち補助總額三百三十萬圓に增加したのみならず追加豫算四百萬圓を提出する事になつて居るが此の四百萬圓の中より前記土地改良に大正十三年度と大正十四年度の

兩年度に亙つて

百四十萬圓を支出し、六十萬圓は本年度内に於て更に八十萬圓は來年度内に於て土地改良の補助增加をなす事になつたのである。從つて來年度の土地改良事業豫算は三百三十萬圓に八十萬圓を合せた總額四百十萬圓の豫算が計上せらるゝ事になつたのである。これによつて來年度はこれまで遲延した各方面の土地改良事業即ち四五萬町步を一氣に進捗せしめ、以て最初の計畫通りに大正十五年から此の事業を進めようとして居るのである。

然るに更に茲に

問題とすべきは最初の豫定では工事費の單價を一町步三十圓、即ち總額四十二萬町步を一千二百六十萬圓とされて居たものであつたが、其物價の暴騰は甚だしく今日に於ては其工事費を改め豫算を要する狀態となつて居るので、最初計畫の單價を標準とした二百九十萬圓の豫算では到底豫定通りの工事を進捗せしめる事は不可能になつたのである。これが爲め大正十一年には此單價に約二割を增加し即ち一町步四十八圓となし地目變換四十八圓開墾六圓、地目變換四十八圓とせられ [illegible]

郵便規定改正さる
—遞信局發—

本年一月一日から府令第八十八號乃至第九十二號告示第二百九十號乃至第二百九十二號を以て郵便に關する諸規程中に改廢を加へられたがこれは客年末の一般行政整理を機とし從來の通信利用狀況を考慮して改正を加へられたものでその要點は大體左の通りである

一、賀信郵便の制度廢止　既往の實積に見れば之が利用者の範圍極めて尠く其の發出數に見るも廢止によりて一般民衆には著しき不便がないと認めたので廢止さるゝこととなつた

二、集金郵便を最低三圓に改正さる。從來集金郵便の金額制限は證券及證券共最低金額一圓であつたのを三圓に改め一月一日から三日までは之を取扱はぬこととなつてゐたが本年以降一月一日から七日まで取立を休止すること、なつた、これは年頭早々の集金は双方共一般に喜ばれぬからである

三、官公署より發する約束郵便に依る無封書狀の低料取扱廢止、尤も客年中に約束郵便の取扱を承認したものに對しては本年三月まで從來の通低料で扱ふ

四、切手別納郵便物取扱改正　從來同一內容の郵便物を同時に百通以上差出すときに限り切手別納の取扱をなしたが料金額同一のもの五十通以上は這般之に [illegible]

遞信局の新規事業
豫算内容について
蒲原遞信局長語る

十四年度の遞信局新規事業豫算内容に付蒲原遞信局長は左の如く語つた。財政緊縮の趨勢に鑑み豫算の按配は出來なかつたが大體に於て左の如き新規事業費を計上する事が出來た

一、電信電話整備費（清凉里無線電信局の新設を含む）五十萬圓
一、電話至急開通費　三十萬圓
一、至急開通電話維持費三箇月分、六萬三千圓
一、航路標識新營費（座標新設）一萬九千百八十二圓
一、放送電線電話設置費六箇月分、六千四百十三圓
一、發電水力調査費增加額　三萬六千四百八十圓
（前年度調査費二萬二千八百四十六圓）
一、臨金新營費（掛張其の他）一萬圓
一、現業員勤勉手當增加額　九萬六百九十圓
及び航路補助費であるが新設航路に對する全く新規の補助額は
一、朝鮮上海線　一萬八千圓
一、釜山濟州島間　二萬五千圓
一、朝鮮長崎大連線　二萬五千圓
以上三線路で此の他に船路改良費として
一、清津敦賀線を一隻のみ千二百噸級一隻增配
一、新義州阪神線七百噸二隻を千二百噸二隻に改む
一、雄基鹽門線九百噸一隻を二隻に改む
一、元山清津線千噸一隻を七百噸一隻を千噸二隻に改む
一、釜山元山線三百噸二隻を五百噸三隻に改む
一、釜山鬱陵線二百噸一隻を三百噸一隻に改む
一、仁川木浦線九十噸一隻を百五十噸一隻に改む
一、鴨綠江線河船三隻を七隻に改む

以上の各線の改良に對する補助金の增加は財政緊縮の爲航路補助費の總額に於て前年度よりも二割見當の減少を來し居れる爲め思ふに任せず改良に比し却て減少の形である云々

專賣局の歲入豫想
益金は增加となるらしい

專賣局十三年度歲入成績は經濟界不況と稀有の旱水害に因り當局者では所期豫算に對する約九割六七分の收入に過ぎないが最悪期は既に十一月以後にある關係上之が補充は充分に可能性あるものと當局者は樂觀してゐる左に製品別に示せば

煙草　は歲入豫算二千三百餘萬圓を計上されてあるが實收額は十二月まで一千九百五十餘萬圓であつて年度末まで約五百萬圓を豫想されてゐる故に結局百萬圓以上の增收となる譯である

鹽　の豫算額は百萬圓である十三年度には相思が比較的弱味であつた關係と廢業者增加が多かつた被害に因り製品に二等鹽が多かつたので收入額は九十餘萬圓見當である然し販賣約一億一千萬斤中一千萬斤は翌年度繰越を豫想されるが故に其の實際に於ては大體豫算面並の成績は得られた譯である

人參　拂下げ相場引上げ且つ收納多量等の關係で豫算額二百十餘萬圓に對し實收は二百六十萬圓を豫想さる

阿片　は豫算額十七萬圓に大差なき實收と見られてゐるが兎角十三年度は諸種の支障蹉跌したるにも拘らず概して順調に進み豫算關係に於て却而例年にない好結果を豫想さるが之は當局者の努力も多とせねばならぬが又一面に於て專賣制度が漸次普及される證左なりと言ひ得べし

岩槻無電竣工
通信開始は來る四月

【浦和電報】昨年六月以來埼玉縣岩槻町字西原に建設中の岩槻無線電信局は來る四月より受信を開始する運びとなつた同所の受信は之れを東京中央電信局の有線電話線に接續し遠隔操縱により直接中央局に引き込む事となり居り受信開始後は主として佛國ボルドウ局や倫敦等の最遠距離受信局に當てるが無電局中最も大規模で世界的に誇り得るものであると

五分利附國債
一千萬圓發行

【東京電報】政府は今回五分利附國債第十九回一千萬圓を發行し第三十二回郵便貯金預入を行ふ事に決定し一月七日の官報に告示されたが之は大正十三年度歲入補塡の爲で利廻りは六分七厘餘となつてゐる

東亞協會設立

東亞民族團結は急務の問題であり吾人は此際を機宜として一致團結し亞細亞人に對抗すべしと府內八幡町一四一、二番地李完秀を代表者とし東亞協會を設立すべく事務所を府內壽町一二八に設けて其筋へ許可を申請したが既報今朝鮮思想團體が頗る混沌としてゐる折柄將來は頗る注目されてゐる殊に李氏は寧天に永らく住居し保民會等を組織し長崎縣に居住せる者であると

英戰艦擊沈

【倫敦六日發電】英國戰艦モナーク號は大西洋に於て標的艦として使用したる後、華盛頓條約に基き擊沈さるべしと發表された

朝鮮林檎排斥と發展策（四）
穗坂秀一

排貨問題概說　日貨排斥問題の勃發する每に多大の損害を蒙り且つ犧牲を拂はせらるゝは日支貿易商人である現今の支那には『國貨提唱』日本品排斥の題目は無くてならぬ道具箱の一つである、政治家、軍人、實業家學生商人と云ふのは日本の援助無ければ立行かぬ狀態である更に自已保全の爲に此の排斥をやるのは當然今後に於ても必ず其の起伏あるを忘れてはならぬ排貨の支那側輸入商の策略により目的を達したのであるが今日にては形勢は將に逆轉したのである——歐米號

中米の勢力發展——日本商品の崩壞を目的とする對日思想の惡化が其れであるそれ等の爲め上海では日本品を排斥し支那人は排斥した品物の賣れる處へ輸出する例が多い、日本品排斥に當つて支那人は國貨提倡と稱し其の當時其の外國の品物を外國のものと看做して一時其の品物の取引を避くる外國商人の方に [illegible]

の大半の工業は勃然として企業された、從來『日貨排斥』『國貨提唱』は支那商人にとり厄病神以上に嫌はれたが此度は福德の神として迎へらるゝに至つた彼等は彼等の商品の捌けぬとき未熟なる品も賣れぬときは何時も此福德神をかつぎ廻るので獨り迷惑するのは日本許りである。

化粧品や雜貨の露には花露水に代ふるに紅丹又は人丹、味の素に代ふるに味精、木商店より商標を換へてタオル、靴下、手袋、其他帽子、靴、莫大小などの日用品工業勃興の機運は促進され從來排貨緩和に努力したる彼等の一部は自鉢巻で排貨行動に參加する與論となつた此事たるや多少餘事に渉る嫌ひはあるも上海に於ける排貨問題を理解する上に於て必要なる前提である上海等ヶ年林檎の消費高少く見積るも一萬四五千箱以上と假定さるゝ狀態より之を見れば朝鮮から千箱や二千箱の林檎が輸入されても今日の上海市場を窮する問題ではないので朝鮮産に些の偏重も與へぬなどの理由は何であらうか、元來支那人は利に生きる國民だが林檎に就ては國貨（優良品）に唱へる理由は少しも無い然るに朝鮮産の排斥を企つる如き海に奇怪の限りである併し之れは多少識を出した理由がある米國商人が自國商を賣る場合には頗る轉然たる現代の店に於ての結合がある各商館には三十六軒の大問屋が分店し問屋側には若干の軒の小賣店が運營をとり如何なる場合にも各自の自由行動は許されぬ事になつて居る若し、他と取引するときは組合より除名される、全部の果物を配給されるのである小賣店の販賣するのは安の點である私が滯滬中某支那人の述べた中に從來自分の店は日本商人と取引して居たが發荷が區々にして問屋が儲けた事作のときは注文外に輸送し凶作或は内地相場好調の時は注文量を又は二度々ず爲めに定價意を失ふた事度々である然るに米人は左樣の事は絶えてないと又日本林檎も扱ひたいが組合の聯合堅く締結されて乃ち林檎丈では商賣にならぬ若し組合より一般果物の供給を停止されたら店が立行かぬ、それに日本品は營三月頃に至れば皆腐ります、日本林檎を買り溜めるには冷藏庫でも設けねばならぬ年中供給して貰へれば自分共も買ひ溜めて置きてもらふ爲め、柑橘や一般果物迄供給を絕たれては引合はぬからな云々と日本林檎の腐敗の迅速なる事は松尾洋行、三井物產でも異口同音に證言した、滬滿地に損傷腐敗の多きは氣候の變化か土質施肥乃至栽培方法の如何より來る米品に故障なく日本品なるに由るか或は亦荷造法不可なるか研究を要する問題である。

時事漫畫——大野靜方

公會私會

●總督府新年宴會　齋藤總督は恒例により七日午後七時より各新聞社代表者を官邸に招待新年宴會を開催した

●報知新聞支局新設　報知新聞社は今回古市町卅五番地に新たに支局を設けた通信部は新に大阪朝日新聞記者や時代日報編輯局長であつた蔡源文氏が就任する

人事消息

▲横山一平氏（東洋捕鯨株式會社長）七日午前七時四十分發内地より入城

▲鈴木海軍中佐（鎮海要港部參謀長）同列車にて馬山より入城

▲南保少將（滿洲獨立守備軍司令官）十一日午前七時四十五分發入城の豫定

▲福井第三十師團長（陸軍騎兵監）十四日午後五時五十五分城着より入城十六日午前十時發歸東の山

▲安京局長　内地旅行中のところ八日夜七時歸任の筈

茶話

◇齋藤總督分も大概はなくなつた樣だが、總督の官邸には必ず一つや二つの珍客が殘る樣だ▲而も大概は之れは酒の縁によつて殘される樣だが▲ゴ多分に洩れず大塚内務局長も後に落ぬと云ふ酒豪だけに金ピカの洋服を脱ぐ暇もなく來る者は拒まずで一々大杯で對手をしたものだ▲いくら酒豪大塚君でも終日客の者を相手に大杯を傾けたのでは大概は參るべき筈である▲所が名にし負ふ大塚君は仲々參らぬ、結局夜に入つて酔眼朦朧として自動車を飛ばして官邸に走らせた▲それまでは大塚君もはつきり記憶て居たと云ふが、さあそれから先が判らぬ▲大塚君が判らぬ樣になつてからが問題で客は飛んでも無い事をやるのはこれから始まることに於て、有力なる證據がある▲サテ總督府官邸から歸館となつた大塚君は何をやつたかと云ふに某酒屋に這入つて一升樽で一杯ならまだしも三杯まで冷酒をやつつけたものだ▲酒屋も此處まで來れば徹底も徹底か全く感心させるが▲流石の大塚君もその三杯を乘して立派に存んだか何うかが問題で口を濡れて腹から腳にかけて大分濡れたのは事實らしい▲お蔭で何百圓とかけた金ピカの洋服がぼと〳〵になつてだいなしになり來年は早速新調の憂き目にあるそうな▲餘り豐かならぬ政治家の大塚さんにはこの金ピカの洋服一着は一寸五月蠅からうは專らの評判

天氣豫報（八日）

曇一時晴

七日　正午（最高）攝氏零下二度五、攝氏零下三度三
六日（最低）攝氏零下一四度六

好評　百卅五版發行　新版　三世相大鑑　又忽ち　◆ふりがな付和綴美本◆目錄百卌七項◆圖解三百八十餘　本書は人相手相の秘法は勿論生年月日時に因る運氣の吉凶男女合性、相生相剋、緣談、夢判斷、擇日方位の吉凶の方法、別而知る方法、個人一代の運勢判斷、女子の結婚、男女の相性等、一家庭に必要なる百科全書なりとの大好評を受けり。定價一圓五十錢　送料六錢

◆算盤一つで何でも判る◆　算易　一名そろばん占ひ
◆高橋家傳來の秘藏寫本を公開せる珍書◆　定價二圓　送料十錢
東京巢鴨町　心友社

官印煉炭二ッ穴
京印煉炭二ッ穴
撫順塊炭
鳳山塊炭
改良上根炭
品質優秀、配達迅速、數量確實保證、配達積込無料
京城日報社代理部　電話光化門四〇〇五

生徒募集　京都高等蠶業學校　京都市上京區坂田町

危險に臨んで　肺患諸氏へ

細工の信用は本町の徳力へ　預ります　金銀白金　徳力　電話本局三九三九

朝鮮總督府專賣局製　參精　浴用　一袋　手元賣捌　貴生堂藥品店

すべて英國風の御生活を遊ばさる
ドラモンド卿のお指圖を受け給ふ秩父宮さま

秩父宮殿下には愈々五月御渡英遊ばされ充分に歐米諸般の事情を御研究になると同時に社交的方面も御體得させる爲め、目下英語の傍ら語學の御練習を始め遊ばさせられてゐる而して殿下御渡英後は總てを英國の有名な某家で扱くも英國皇太子殿下の御教育掛りをも勤めた陸軍少將ローレンス・ドラモンド卿に委ねられる事になりドラモンド卿も殿下のために快よく引受け今は殿下のために最善の準備を進めてゐる由である從つて殿下はドラモンド卿の御指圖に依つて英國風の家庭的な御起居を遊ばされる御豫定であると云ふ（東京電報）

西園寺公令孫
英國に留學

西園寺公の孫公一氏（二〇）は今回英國に留學する事となり三、五月頃に出發ケンブリッヂかニューチャンス大學に入り社會學を研究する筈であると假寓は淀橋角筈の八郎氏邸を訪ふと家職が『若宮がお留守で何事も判りませんが若様の御洋行の話はうすく伺つてゐます少しづゝ御準備もしてゐらつしやる様です』と語つた公一君は高等師範の附屬中學を出た秀才で今は五色へスキーに出掛けてゐる（東京電報）

庚子幼稚園
七萬圓の寄附で財團法人に移管

京城庚子幼稚園の經費を學校組合が支出してゐる事に付過般學校組合の大問題となつたことは未だ耳新しい事實であるが爾來京城府は之れが善後策につき學校組合議員並に幼稚園父兄後援會とも種々を重ね財團法人として經營することに纏まり着々之が實行に努力してゐるが之が具體案を聞くに一般有志より七萬圓の寄附を募り、年々八分の利子として四千六百圓、他に保育料二千三百圓合計七千九百圓に達して同幼稚園一ヶ年の經費は約七千圓なれば之にて支辨され何等維持に困難せぬ筈で組合より移管に就ては京城府としても相當基金を出資する筈で二月末組合會議を召集して會議に諮る筈

東京の犯罪數
昨年は四萬件

強盜窃盗詐欺脅喝其他東京市内に於ける犯罪件數は昨年度に於て激增した東京市役所統計課から發表した統計は不健全な社會狀態を明瞭に現はして居る大正十三年一月から十一月まで十一ヶ月間の犯罪總件數は三萬九千五百三十六件で之を過去三ケ年の同期平均數三萬八千百五十件に比較して一萬千三百八十一件即ち四割の增加であると（東京電報）

不具の子可愛さに
廢嫡請求の訴訟

府內岡崎町八七材木商須川久彦は元町一ノ二三崔達之助方に雇はれて居る長男須川留太郎を相手取り推定家督相續人廢除請求の訴訟を京

温室の花

城地方法院に提出したが理由は留太郎が不具者で而も子がない爲夫妻に要育されて居るから是方に嫁はれた方が留太郎の幸福だらうと言ふので廢嫡の手續きに及んだもので北部發家とも諒解があつての訴訟であると

觀兵式陪觀者へ注意

各部隊及朝鮮步兵隊の觀兵式は昨報の通り八日午前十一時より擧行、參加各部隊は午前十時までに整列を終るが憲兵當局は陪觀希望者並有志の爲めに憲兵隊西方高地無線電信所北方に所定の位置を設けてあるので參觀者は部隊の行動に邪魔しない様に所定の位置に就かれ度いと

留守宅で詐欺

府內黃金町三丁目[illegible]方に六日午後二時頃同人の留守を窺ひ主人の使ひと稱し現金二十圓を騙取せるを家人より受取たるが右は鍾路[illegible]で水原生れ住所不定無職[illegible]英玉（二〇）の仕業なる事判明した

大倉對川崎の一千萬圓係爭事件
銑鐵の鑑定書到着す

朝鮮大倉對川崎の一千萬圓訴訟事件は川崎側より銑鐵の鑑定を申請し採用されたので大阪控訴院で鑑定人に移牒してあつたが鑑定漸く鑑定書見出が出來上り六日控訴院に到着した內容は嚴秘であるが兩者の意見一致せぬ模樣で內容は來る三月頃開かるべき第三回の公判で明かになる筈だが何しろ一千萬圓の係爭事件だけに一般より非常に注意されてゐる（大阪電報）

僧侶十五名逮捕さる

【莫斯科六日發電】露國に於て最も古くして有名なるキエフ・ペチエルスキー僧院に於て僧院救濟の爲め徵發した物資の內價チエルヴオンツの財寶が隱匿されてあることを發見したチホンダイシ教會其他十五名の僧侶は逮捕された

景品附で牛の市
十四日臨時開催

家畜市場に於ては舊臘二十五日京畿道大市を開催以來頗る好況に向へるを以て此機を逸せず更に入場牛を惹き付けんがため京城家畜商組合主催となり來る十四日臨時特別大市を開き優良牛出場品一等五十圓一本二等二十五圓三本三等十圓五本四等二圓十本を提供し當日入場せる牛につき優良牛の投票を行ひ賞品として一等十圓二等五圓を賞與する筈

迷うた幽靈郵便
戀のたまづさも怨みの數々も あはれ火焙りの極刑

客年十二月京城郵便局で取扱つた配達不能還附郵便物數は內地人宛二百九十四通朝鮮人宛五百五十二通合計八百四十六通であるが此は配達して作るものは內地人宛十六通朝鮮人宛二十七通であるがその多くは封筒裏面に『御存じより』とか小三とか小金とか藝名丈け書いたもの居住地を書かず假に雅號のみ書いたものが多く其大部分は艶かしい戀文が多いそれは本人に入手して內容を一讀して貰へば目的は達せらるゝので人目にかゝつても恥かしいと言ふので所も書かないで受信人の判斷につく程度に書いてある故であるこの種の配達も出來ない郵便局は法定期間經過後郵便處分さる筈である右に就て淺田郵便課長は語る『配達不能還附郵便の多くは居所番地住所の記載が充分でないのがその一因であるが例へば平壤館より通信を接受しない人が京城黃金町誰某では黃金町は七丁目まであるから仲々わからない平素多數受信してゐる著名な士であるとか朝鮮旭町と書いてあつても旭町は元町にもその他にもあるが京城旭町のその人の住所に配達される、通信する場合には能ふ限り町名丁目番地を正確に書いて置いて欲しいそれは單に配達人の便宜のみならず延いては御本人のお爲めでもある場合も多いのは居所異動に際して交際の先へ居所の異動を通信して貰はれることである同時に配達局郵便課にもお通知を願ひたいものである』

全鮮歌留多大會

- 期日 來る十八日午前十時
- 場所 黃金町武德會館
- 主催 本社
- 會費 金壹圓（但粗餐呈上）
- 申込 來る十五日締切
- 賞品 一二等より金銀銅賞牌並に副賞品

◇大會競技規約 例年の通り現行東京歌留多協會の規則を準用し細目に亙りては各派より三名の大會審判委員を選出し協議の上解決す

◇優勝旗贈呈 當日競技前京城櫻風會の優勝旗返還式を擧げ競技終了後優勝者に優勝旗贈呈式を擧ぐ

拳銃を持つて
商業生の家出

京城公立商業學校生[illegible]（二〇）は舊臘二十六日父の家を出で[illegible]に赴く際當時現金五百圓及拳銃一挺を持ち家出した儘行方不明にて心配の父から各警察に保護方を願ひ出でた

自由教育講演會

京城教育會では現代小學教育家中自由教育界の權威者である千葉縣師範手塚岸衛氏の入城を好機とし八日午後一時より京城公會堂に於て講演會を開催する筈であるが一般父兄の來聽を歡迎すると

レニングラード洪水

【莫斯科六日發電】レニングラードに又出水した然し損害は別に大してないが、未だ危險の域を脫しない

警察精神の振興策
打合せ會開催

京畿道警察部では七日午後一時より部長室に於て警察署長會議を開き警察精神の振興に關し種々打合せを行ふ由馬野部長は語く「警察署長以下警察官を出し今春は警察精神の振興を最も必要とする處である從來懇談會は催したが然し此の機會に大に警察精神の振興策に就き協議したいと思ふて居る」云々

市民演藝會
仁川歌舞伎座にて

仁川有志より成る仁川市民團は舊臘以來府民の慰安の意味を以て[illegible]

女給仲居の劵番を
設立して仲介を引受ける計畫 本町署では首を捻る

近頃に限らず時代の要求に依り次第に多くなつたカフエーや料理屋等の女給仲居等の補充困難なのを見越してその仲介を一手に引受け女給や仲居の劵番と謂つた組合を設立することになつてその發起人は本町署に許可願を提出したが目下同署では內容の調査中で果して許可するか否か未定であるが此種の組合を設けやうと言ふ向ては之がはじめてゞある

スキー聯盟

多年の懸案なりしスキー界の統一問題は愈々機運熟し去る三日の地方代表團體代表者は全國を代表する大日本スキー聯盟を組織し二月十四日に發會式を小樽に於て行ひ全國七十餘の團體の內五十餘名の會員を有する堅固なる團體のみを包含し且つ學生聯盟をも加入せしめ事務所を札幌の北海道帝國大學に置き將來を一定し國際スキー聯盟に加入し一九二八年のオリンピツクスキー大會に日本選手を派遣し二十キロメートルの走者とジヤンパーを派遣する事に決定した（東京電報）

飛降の負傷

六日午後四時五十分頃湖南線往城里驛にて本浦行第三〇七列車が入驛せんとするに際し未だ停車せざるに三等客鮮人一名飛降りた爲其他に負傷したが生命別條なし住所氏名取調中

醉つて暴れ込む

府內[illegible]七番地[illegible]は七日午前二時頃泥醉して[illegible]に暴れ込み亂暴中本町署に檢束された

「戀の夕」 府內太平通り後四時から[illegible]を開催午後四時より講演、食事、七時より餘興遊び[illegible]

老女を蹴殺す
子供喧嘩から

京畿道揚州郡一東面水入里農[illegible]（六〇）は舊臘三十日午前九時頃自宅で同里農[illegible]妻金氏（[illegible]）の長男[illegible]と喧嘩して居る際孫氏が小供の爭鬪に棍棒を持つて來たのを蹴り倒し金氏は其場に卒倒した

女は引張り凧 男は薩張り捌けぬ
生活に喘ぐ三千の失業者

お芽出たいお正月で居蘇の香のさめやらぬ今日このごろ仕事をしたい、働き度くても仕事がない爲めに明日のパンの糧づかひ苦勞に疲れきつてゐる人が二三千人ある職業紹介所へ行つても求職の方は一ケ月やそこらでは職はまらないので七八月頃の銭足を運んでゐた鮮人達も一種のあきらめをつけて來なくなつたのが昨年の暮れは例年よりも却つた一般に求人の多い月は求職者が多く、俸給生活者の求人が多くなると俸給生活者の求職が多くなる

昨年末求人側で嫌つたのは女中で女中丈けは年の暮れ年始に需要週りに行つて居る紹介所でも解氷期前には毎年求人を拒むる世の人の期待に添ふべく準備を進めてゐるが、昨年ルが水漸く引き上げ求人能力を增加する筈であるから之等の工場が作業を開始したら人物の供給も可なりに頻繁になつて來るであらう結氷期中は人は動かず單に喘ぐの補缺位で濟ますであらう

人參湯

△六日午後七時頃長谷川町の公會堂が火事だと云ふので消防隊が駈つけて見ると噂は單に[illegible]堂の煙筒の煙を見誤つたものと判明し消防隊は其儘引揚げたが一時は附近で大騷ぎをした△肺病の養生の為め[illegible]ところによると[illegible]命數は八十五歲以上の保障であるから[illegible]「唯々非禮を[illegible]」と云ふや總督は例の首をゆすつて呵々大笑したさうである

御孝養深き知子女王
御姉妹仲も殊に睦まじく學德高く全校生徒の尊敬の的
繪のやうな美しいお姿

久邇宮朝融王が伏見宮知子女王と御婚約成り御結婚式を擧げらるゝ事は既報したが知子女王殿下は博恭王殿下の第三女にまし明治四十年五月十八日の御誕生、大正二年四月學習院女學部幼稚科に御入學遊ばされ御順調に御成長で初等科、中等科を御卒業になり昨年四月高等科に進ませられ目下御在學中であるが學德の高きに全校生徒の尊敬の的と ならせられ紀尾井町の御本邸が罹災でいためられてからは府下中野の御別邸から人力車で御通學になり御歸邸後は和歌を阪正臣氏にピアノを[illegible]史に、生花を小林鈴子女史についてお學びになつて居られる殊に御同年生れの姉君敦子女王とは御付きの人を感激せしむる程

お仲よしで

父宮殿下が御世保鎭守府司令長官として御赴任後は御二方の御睦ひ隣に兎もすると寂しい御邸內を賑やかにされて居られるとか――お二方のお居間は別邸の奧まつた十疊と八疊二間の日本館で、閑寂な木の間もるひの流れ込む御池先きで、一つの本を讀まれる御二方の姿やうちならんで床の間に花活の生け花をされてゐるお姿は美しい

一幅の繪の

やうに思はれてお附添ひの人々も思はずうつとりとされるとの事である、雅びた御趣味の女王はまた運動にも深い御理解があり殊にテニスは御上手で敦子女王と御邸內のコートで汗をあびてラケットを振られるとか、昨年末は[illegible]に居られ

兒宮殿下

が御上京を遊ばされた御三方うち連れて森の二十五日に御佐世保なる父宮のもとに行かれまたなき樂しみの春を御一家おにぎやかなつどひにふけられて居るので中野の御別邸はひつそり閑として唯雀のみが春日をあびてさへずつて居る、紀尾井の本邸の殿宮は『當宮家も

御不幸續き

でしたがこのおめでたにはほんとに一陽來復の感がします、知子女王殿下は御しとやかな方で、お溫順く、殊に御孝養深いのには私達も涙ぐましいまでに感激させられます、敦子女王殿下とは御同年なので互に

いつくしみ

合はれ御衣類や御調度品まで同じで、どこへも連れだつて行かれます、このおめでたにもお別れはおさびしい筈であらうと拜察致します、佐世保からの御歸邸は十日頃の豫定でこれから

差し迫つた

御婚儀の準備にとりかゝる譯です、德川公の御媒酌から話がとんとん拍子に運んで出中事務官が御使に行き父宮殿下のお許しを得たのですが月末には御歸式といふのですから誠に急速ですが吉い事はいそげと申しますから――』とニコニコ顔であつた（東京電報）

久邇侯巴里御着

【巴里六日發電】久邇邦久侯は歐洲の途中當地に到着せられた

愛婦新年宴會

愛國婦人會では七日午後一時より京城ホテルで新年宴會を開催した、出席者七、八十名に及び非常に盛大な新年宴會であつた

善後會議反對運動起る

との理由で之に反對し速かに國民會議を召集すべしと打電して來た民黨の一部は善後會議反對運動[illegible]

文相出席

【東京電報】七日午後一時開會の行政財政調査會に政府側から[illegible]

沖繩補缺選擧
激烈を極めん

[illegible]長と普選案の實施とに付いて政府當局の所見を質問する爲めであるが岡田文相は自分としては[illegible]

催促可さる

京城府■洞高等普通學校[illegible]

中島官民諸氏へ

前習科目は修身、國語、數學、地理、歷史、理科及び漢文であると

長上田某太郎氏より左の如く謝状を寄越した 謹啓 陳者[illegible]

氣象日報（七日）

高氣壓は滿洲方面にありて朝鮮北部に跨がつてゐる日本海及び本邦方面は[illegible]

リンゴカステラ

名物 大田 忠南大田 中田堂

新年御寫眞は河原寫眞館へ
正月一日より十五日まで割引仕り候
京城旭町一丁目
河原寫眞館
電話本局二九八八・二八一八番

大田案內

大田本町一丁目
紙帳簿類 文房具 運動具 販賣 本司商店
電話長二六一番 振替京城三〇一三番

久納洋服店
大田本町一丁目
長距離電話八番
長距離電話二〇番
振替京城五四二八番

靴・鞄・革具
京釜線大田
朝鮮革具合名會社
電話長一七二番
振替京城九八七〇番

大田驛前通支店入
安藤農具店

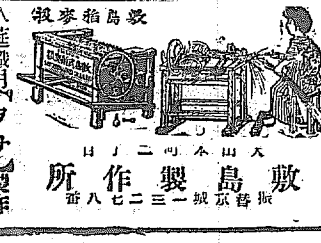
籾摺用 其他 農具一式

メリヤス雜貨卸部
津田孝商店
大田春日町（電話）

大田春日町
北村寫眞館
技師入用
電話三一八番

大田本町一丁目
福永寫眞所
（電話呼出柳原自轉車店）

敷島稻麥扱
田所式 各種 製繩機特價提供
最新考案王入裝置にして堅牢優美なる繩の出來る完全無缺の良機也（特價前金支拂及定價割賦販賣にも應ず）



叺莚織用（ヲサ）製作
大田本町二丁目
敷島製作所
振替京城一三二七八番

……に縦覧を拒否せしめるものである

普選情調會へ
……施するもになつた云は……

私設學術講習會開
……今後京城……に開設せし學術講習會を開催の件は……認可された。

……じ深甚なる謝意を表し申候敬具
學校長上原平太郎

本年財界の前途

一時的好況は必ず現出しやう

王子製紙社長　藤原銀次郎

我財界は大正九年の反動期以來今日まで不況に不況を重ねて來たが大正十四年は恰も六年振りで漸く轉換期に向つて來た自分は昨年下半期に於て、我財界が大正十四年から好況となるべきを豫想したが今や我財界は、將に好轉した即ち我國の為替が國家として幸か不幸かは別問題として為替が約二割方下落した結果、輸出貿易に有利となり輸入貿易に不利となつたのが爲め株式を初め諸物價乃至勞銀等は何れも騰貴するの大勢を示し現に昨年末に於て株式の如きは盛良なるものは二十圓、優良ならざるものも五、六圓方騰貴し尚前途上進せんとするの傾勢を示した。株式は財界のバロメーターであるから從つて砂糖、綿絲、紙、鐵等總ての物價が上る、換言すれば一般製品が上る、製品が上れば諸工業會社と云はず總ての會社は良好の成績を擧げることが出來る、此意味に於て大正十四年の我經濟界は目出度い新年を迎へ久振りで笑顔で屠蘇を飲むことが出來る然し乍ら此景氣は戰時好況時代のものとは全く異るものと思ふ即ち斯の如き好況は斯の如き豫想せざる大戰爭があつて、初めて現はれるものと考へられる、故に大正十四年の景氣は或限度のものであると信ぜられる、大正十四年に於て或景氣出現することは喜ぶべき現象であるが、之と同時に

最も注意を要すべき

ことは、此景氣は我帝國の國富が增進した結果でもなく、又財界の根本的立ち直しにもあらず、單に為替が下落して起つた一種の變態的の景氣であることを相互に忘れてはならない。然して此狀態が繼續すればそれだけ我國家は對外的に損失を招くことになるのは云ふ迄もない所であるから我國に於ては、官民を問はず一致して

圓價格の回復に努力

せねばならぬ、斯くて為替相場が昨今の三十八弗臺から四十弗乃至四十五弗となり何時かは四十九弗をも唱ふ時期が到來することゝ思はれる。我本年の景氣が為替の低落に依つて生じたものであれば、圓價格の回復する時は反對に不況が來ることを覺悟しなければならぬ、假へば今日では為替が二割五分下落して居る爲め百萬圓の負債を有する人は七十五萬圓を返濟すれば事足りるが、圓價格恢復の曉は七十五萬圓の負債に對し返濟金百萬圓を要することゝなるので、氣息掩々たる會社は此時に於て

將棋倒し

とならねばならぬ、思ふて此處に至れば今年景氣が現はれたからとて之に心を許すことなく今後再び到來すべき不況に備ふべき決心と要心を以て準備を怠らないことが最も肝要であると思はれる。

總督府から各銀行へ

減配を勸說

商銀、漢城、韓一の三行は既に實行

近時大藏省の銀行減配慫慂方針に基き總督府理財課でも時勢に鑑み朝鮮各行に向け地方金融機關の健全なる發達と内容の充實を圖る意味にて地方各行配當の漸減を慫慂しては如何との意味を以て非公式に勸說した結果漸く茲に一般銀行當事者の反省となり差當り府内地場銀行たる商銀、漢城、韓一の三銀行は今期決算に於て何れも減配の結果別項の如く一律に合計七分配當を行ふこととなつたが右の内商業銀行は既に合併當時より内容整理の目的を以て七分配當を實施せる所であるが漢城、韓一兩行當局の態度は一般金融界に對する一種の警戒でもあつて之れが勸說と共に府内地場銀行が自ら認めたことは當該銀行の内容を整理するのみならず追いては朝鮮金融界將來のため繼續すべき現象と謂ふべきであるが之と同時に一般識者の注意を喚起せるは殖産銀行の今期九分配當で道は殖銀自體の經營として強いて怪しむべきでないが時期であり又特殊の大銀行として此際殖銀は自ら減配の先驅となり、範を地方小銀行に垂るべきではあるまいかと云はれて居る右に就き有賀頭取は語る

有賀頭取談　銀行の減配は一般銀行の既往に溯つて見るときは其の内容を充實し以て銀行自體の健全なる發達を圖る意味に於て寔に結構ではあるが然し今回大藏省當局が一般的に慫慂せる主旨は内容の不健全なる銀行が株主の氣息を窺はんがために無理算段までして所謂蛸配的の行爲を敢てする爲是等の弊害を矯正し以て一般金融界の寄道に資すると云ふにあつて當行の如きは創立以來先七分を振出しに八分九分と内容の發展と共に堅實なる步調を以て今日まで進んで來たもので一部の不健全なる銀行あるがために此際悲しん減配しなければならぬと謂ふが如き道理はあるまい而已ならず今日迄當局からも何等の交涉もなし且つ自力を以て斯る堅實な配當を行つてゐる際とて敢て他行に對して說明する要なく又た減配しようとも考へては居らぬ

年末銀行帳尻

預金貸出共膨脹

年末組合銀行帳尻は預金七千百五十五萬千七百三十七圓、貸出一億五百九十一萬九百七十一圓であつて十二月十五日現在に比して預金三百六萬六千九百十八圓、貸出五百二十二萬二千二百四十九圓を增加し手許在高に於ては有價證券一千二百十四萬四千八百二十圓、預ケ金三百九十六萬二千九百六圓、金銀貨二百七十四萬八十九圓と有價證券三萬四千餘圓を減じ預ケ金百五十萬一千餘圓、金銀貨十九萬九千餘圓は何れも增加を示してゐるが之を前年同期に比較すれば預金九萬六千三百四十七圓、貸出一千三百三十萬三千七百二十七圓の各增加に反し有價證券は三千五百四十三萬八千餘圓減少、預ケ金百十萬七千餘圓增加で金銀在高は百五十五萬七千餘圓減少となつてゐる尚預金貸出の内譯左の通り（千圓以下切捨△印減）

	十二月卅一日（千圓）	十五日（千圓）
▲預金		
定期預金	三三、六七九	四五二
當座預金	一〇、四一九	七四二
特別當座	一一、七四二	△四一
特孤金	一八、七一八	一、九一二
合計	七四、五五五	三、〇六六
▲貸出		
貸付金	五四、六六六	一、三四六
當座貸越	二三、三八四	△三四五
割引手形	四八、二二一	四、二四二
荷爲替手形	六四八	△三〇
合計	一〇五、九一〇	五、二二三

鮮銀發行漸縮

昨年末は二十二日と二十四日に一億三千萬圓を突破した鮮銀券も年末勘定一巡と共に漸次收縮されて一月六日には發行高一億二千百九十五萬九百九十九圓、正貨準備四千五百五十三萬五千四百九十五圓、限外發行二千六百四十一萬九千百三十三圓に減收されてゐるが尚引締る米穀資金の需要もあり勞滿洲特產資金も相當喚起する筈なれば當分一億二千萬圓臺を維持するものと觀られてゐる

殖銀株昂騰

日銀見込と薬錢

東京電報　殖銀は六日東京株式市場に於て一般銀行株の沈默に拘らず殖銀新株一圓八十錢高を呼ぶに至れるも市場の觀物敗きを以て今後は逐々新株の騰貴を見る形勢らしく舊株は一氣に五十圓臺を唱へ新株は大納會に比較すれば舊株一圓二十錢新株八十錢高なるが之れが原因は殖銀株が貯蓄銀行の……目標として正式に編入されたのと一般銀行株は大藏省の減配勸告あるに拘らず殖銀が業績良好にて配當も年九朱の据置きなる結果に因るものであらうと

朝鮮土地總會

昨冬大正土地と合併した朝鮮土地會社にては去る十二月三十一日を以て滯なく合併を完了したので八日午後一時より公會堂に於いて合併報告及第十回定時總會を催す筈であるが今期利益金は大正土地との合併に依る益金は十二萬六千九百二十圓を示したので此の内約九萬圓を翁捗に充て殘餘四萬圓を以て配當を行ふ事に内定してゐるから今期も恒例通一割二分配を續行するものゝ如く總會期は來る十日頃重役會を開き決する筈

各銀行總會

商業銀行　朝鮮商業銀行は十日頃重役會を催し決算の査定をなすべきが實銀と合併後第一期の決算の事とて合併に際し前重役及退職行員の慰勞金手當其他合併費用八萬六千圓を要したるど營業方針が幾分堅實を旨とするに至りたる關係上決算面に於ては前期兩行純益合計十九萬四千圓に比し四萬餘圓の減收となりたるが營業の實態は却つて良好なりと

殖産銀行　當期純益金百十萬餘圓と前期に比し六萬圓增にて配當九朱据置は既報の通り

朝鮮銀行　朝鮮に於ける營業は良好にて其他も堅實に營業せし丈けに心配なく年六朱配當据置となるべし

漢城銀行　六日午前重役會を催し左の利益金處分案を査定したが當期純益金は前期に比し稍減少せるも道は借入金並にコールマネー八十五萬圓減少等にて計劃上當然の結果を現はした▲當期總益一一、七七六、七八七圓▲當期總損一〇、六三五、四五四圓▲前期繰越一四、三四三圓▲合計一、七八八、四五〇圓▲内積立金二〇、〇〇〇圓▲役員賞與交際費一三、〇〇〇圓▲舊株配當（年七分）一〇五、〇〇〇圓▲新株配當（年八分）二六、二五〇圓▲後期繰越一四、五四八圓　總會は來る二十一日午後一時本店樓上に於て營業報告書貸借對照表損益計算書財產目錄利益金分配案を附議し監査役今西林三郎氏死亡に付き後任を選擇に一任物色中なるが未だ内定せず當總會には提案せずと

韓一銀行　二日重役會に於て決算を査定せるが當期純益金は固定貸四萬五千圓等の爲め一萬二千圓を減少し配當一分減の八千二百二十五圓と役員賞與金二千圓減にて勘理合せをなした▲當期總益七一七五四圓▲當期總損▲差引▲當期純益八八一圓▲合計九五三五圓▲内法定積立一〇、〇〇〇圓▲役員賞與▲株主配當（年七朱）▲後期繰越[illegible]

因に總會は來る十九日午后三時本店樓上に開催案次の如くにして任期滿了重役は改選の豫定▲一、營業報告書、貸借對照表、財產目錄及損益計算承認の件▲二、利益金配案▲三、監査役金文煥氏任期滿了に付き改選の件

海東銀行

海東銀行決算は別項の如く六日午後重役會にて査定を了したるが利益金分配案は次の如し▲當期總益五二、五四〇圓▲當期總損四二、三八〇圓▲差引當期純益一一、一〇一圓▲前期繰越六一、一六、二七二▲合計▲内法定積立一、〇〇〇圓▲配當（年三朱）七、五〇〇圓▲役員賞與及交際費（？）▲後期繰越六、六七二

滿洲粟上向

需要期接近に連れて鮮内粟の購買力は漸增の趨勢に在るが産地は出廻依然として捗々しからず銀高と相俟つて市場は日に昂騰し營口附近上粟廿九圓二十錢處を唱へ八面へ亦八圓三十七錢と奔騰の氣勢を示けてゐるが之が爲め當地市況も昨今漸く強調を示し京城渡百斤

營口	九圓
八面城	八圓三十錢
海城	八圓八十錢
四平街	八圓三十五錢
鐵嶺	八圓七十錢
昌圖	八圓六十錢

と昨年末に比較して百斤二圓方の高値に在り目先需要增加を見越して上押しを期待されてゐる

棉花積出高

（大阪電報）紡績聯合會調査、十二月下旬棉花積出高は孟買港出帆トンコラ號積萬七千六百七十四俵セレベス凡二萬一千二百六十四俵合計六萬四千四百四十二俵十一月以降累計十九萬七千五百四十三俵でコロンボ港積出は百九十七俵累計三百九十七俵である同綿糸輸出高は合計二千六百六十圓相半と前旬に比し二千六百相の減少である

鮮銀券發行高

銀行券總發行平均高（自十二月二十八日至一月三日）
一二九、三四六、九六三
内限外發行高
三五、六五一、三一五
正貨準備發行平均高
四二、六九五、六四八
保證準備發行平均高
八五、六五一、三二五
週末銀行券發行高
一二九、一一八、七一三

海外經濟電報（七日）

倫敦銀塊	三三一片八分の三
米　棉	一圓二十錢高
印　棉	二十二錢安
英米爲替	四弗七十六仙八分の一
スチール	一二八分の五安
アナゴンダ	一弗八分の七高
	四七弗四分の一

日銀帳尻（七日）

發行高	一、三四一、〇四三	減一四、三三
正貨準備	一、〇九五、〇三四	減ナシ
限外發行	一〇二、〇六	減一〇、二三
貸出高	三四七、五七	減九九、九九八

株式（七日）

閑散盆槍

双方共氣乘薄

前場下押　今朝は大阪大新九十一圓十錢より九十圓四十錢引鐘新百十七圓六十錢より十五圓九十錢引の反落にて人氣引立たず高値買警戒と安値賣り躊躇に場面閑散を呈し結局左記の如く下押しを告げ不味に大引した（短期前日比較）

△京取五十錢安△仁新十錢高△大新一圓安

後場小高下　後場は大阪大新九十圓四十錢十錢の不味を入れ寄鼻小安かりしも跡大阪大新一圓ドタより八十錢の高値を見せ跡續圓四十錢の引返しを入れて鐘株小戻しを告げ小堅く保合ひ閑散守らり小喚りの商狀を呈して大引した（短期前場比較）

△京取十錢安　△鐘新二圓安　△大新二十錢高

出來高

▲長期　累計　出來不申　四、五〇〇枚
▲短期　累計　八〇、　二五、七六〇枚

大新小反落

大新は昨初立に春高相場を現はした跡備狀凡化し今朝も九十圓四十錢の下押しを入れたので人氣引立たず賣買共見送り今後の步調を見てから乘り出さんとの掛合で前場は大阪に倣れ一圓方の下押しを見せた一般財界の前途觀として各方面を通じ樂觀論者の增加を見る如しく春高を叫ばせる姿なるも貨院改革問題に絡まる議會案じと今後の貿易逆調に對する懸念とから東角買には二の足を踏みつゝある振合がある今後前途の騰念が何處まで實現するか但しは如何なる程度まで緩和されるかは一般の注視しつゝある處であらう殊に相當の高値に運んだ今後の相直りは相當の鍊の後に待たなければならぬと觀られて居る此上多少の下値を見せないとして居る譯であるが此鼎押しは後出直つて來るものであらうと觀察されて居る

有頂天は禁物

仲買委員長田中友吉氏談　昨歳末から持越した春高人氣は初會當日の奔騰に依つて實現したものと見て良からう經濟界上からは種々の議論もあらうが大體に於て金融業者並實業家の中には樂觀論者が大分多いやうである併し今日の現象を眺めて直ちに財界が眞に立直つて來たものとは思はれない就中今後の海外貿易に於て輸入超過が減退するか但しは一層の入超となるか兎に角今後に於ける入超の多寡は一般財界の心臟を寒からしめて居る問題である去れば目前の現象に眩惑して有頂天になるのは大に考へものである利のあるものは此際收めて徐ろに財界の推移を眺めてから乘り出すのが賢明なるヤリ方ではなからうか本年の財界が眞に立直つて來るか否か要は上半期の入超の如何にあるものと考へて居る

鐘新反落

鐘新は昨大爆發を告げた跡下押し步調となり今朝も百十七圓六十錢から十五圓九十錢引の反落を入れたが氣配は強く七圓五十錢まで買物あるも七圓八十錢以下は賣らず結局出合はなかつた兎角昨初會は相場は行過ぎの嫌ひがあり此邊には利喰ひも多く殊に今朝は綿絲も小安く斯く反落を告げたものであらうか何分急騰を告げた丈に目先反落の程度も稍大なるものがあらうと觀られて居たが後場は百十五圓八十錢と落し六圓二十錢と引返した

京取下押す

京取は昨大新高に伴れて三十一圓ドタの高値に持上げ今朝大阪の鈍きと共に小弛みを告げたが大阪程には押さず案外堅い處があつた併し何分にも京取自體としては昂

證據金引上げ

京取市場にては左記の通り取引證據金を引上げ八日後場より實施する
京取六圓▲大新十圓▲鐘新八十圓

鮮銀殖銀配當落

鮮銀新舊殖銀新舊株は九日後場先限取引から配當落となる

短期喰合尻

	喰合尻	賣方	買方
▲京取	六九六	九店	六店
仁取	三八六	二店	七店
仁新	三三〇	三店	十店
安取	三〇〇	三店	七店
鐘新	一〇三〇	四店	六店
大新	四三三〇	四店	十一店

算定と日步

▲七日	算定代	引日步
京取	三〇・〇〇	四・二一〇	・一八
仁取	九四・〇〇	八〇	・四〇
仁新	三五・〇〇	八四〇	・二五
朝新	—	—	—
拓新	—	—	—
安取	一三・〇〇	五九〇	五
鐘新	一一八・〇〇	一八〇	・六〇
大新	九〇・〇〇	二・七四〇	・七〇

東京現株

▲七日			
鮮銀	六九・〇〇	同新	一五・三〇
殖銀	四九・八〇	同新	一一・七〇
東拓	二一・〇七〇	同新	三三・七〇

現株出來値（七日）

長期

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取引寄	—	—	—	—
仁取引寄	—	—	—	—
新高引寄	—	—	—	—
鮮銀引寄	—	—	—	—
同新引寄	一六・〇	—	—	—
殖銀引寄	—	—	—	—
同新引寄	—	—	—	—
商銀引寄	—	—	—	—
同一引寄	—	—	—	—
同二引寄	—	—	—	—
漢銀引寄	—	—	—	—
京電引寄	—	—	—	—
同新引寄	—	—	—	—
東拓引寄	—	—	—	—
同新引寄	—	—	—	—

銘柄				
同新引寄	—	—	—	—
鮮土引寄	—	—	—	—
朝紡引寄	—	—	—	—
鐵道引寄	—	—	—	—
京取引寄	—	—	—	—
同新引寄	—	—	—	—
電興引寄	—	—	—	—
朝運引寄	—	—	—	—
朝郵引寄	—	—	—	—
同新引寄	三三・〇	—	—	—
同一引寄	—	—	—	—
同二引寄	—	—	—	—
同三引寄	—	—	—	—
同四引寄	—	—	—	—
鐵門引寄	—	—	—	—
京南引寄	—	—	—	—
合同引寄	—	—	—	—
證取引寄	—	—	—	—

短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	三〇・二七	三〇・一四	三〇・二七	三〇・一四
京取 後	三〇・二〇	三〇・二一	三〇・二〇	三〇・一一
仁取 前	—	—	—	—
仁取 後	—	—	—	—
同新 前	三四・六	三四・六	三四・六	三四・六
同新 後	三四・六	三四・五	三四・六	三四・五
朝新 前後	—	—	—	—
拓新 前後	—	—	—	—
證取 前後	—	—	—	—
安取 前後	—	—	—	—
鐘新 前	一一八・〇	一一五・九	一一八・〇	一一五・九
鐘新 後	一一五・八	一一六・二	一一六・五	一一五・八
大新 前	九一・〇〇	九〇・四〇	九一・〇〇	九〇・四〇
大新 後	九〇・四〇	九〇・五〇	九一・〇〇	九〇・四〇

銘柄				
同新引寄	—	—	—	—
東電引寄	—	—	—	—
同新引寄	—	—	—	—
紡績引寄	—	—	—	—
朝信引寄	—	—	—	—

鐘新大阪止續落

後場の鐘新は大阪百十五圓五十錢から四圓七十錢の續落を入れ跡六圓五十錢と戻し二十錢と打止めた

十錢の續落を入れた
引跡大阪大引　百十三圓四十錢

大阪長期取引

▲七日 銘柄	前場寄付	大引
大株	一〇八・八〇	一〇七・三〇
同新	九三・一〇	九二・九〇
郵船	八六・二〇	八五・五〇
同新	三二・六〇	三一・〇〇
商船	四七・一〇	四七・〇〇
同新	一三・九〇	……
鐘紡	二四〇・七〇	二四〇・〇〇
同新	一二〇・〇〇	一一九・二〇
東紡	一四三・五〇	一四三・一〇
日毛	一〇九・八〇	一〇九・四〇

▲六日 銘柄	後場寄付	大引
大株	一〇六・八〇	一〇七・四〇
同新	九二・〇〇	九二・八〇
郵船	八五・七〇	八五・七〇
同新	三一・七〇	三一・五〇
商船	四六・四〇	四六・四〇
同新	一三・四〇	一三・四〇
鐘紡	二三七・二〇	二三七・〇〇
同新	一一八・〇〇	一一六・七〇
東紡	一四一・九〇	一四一・六〇
日毛	一〇九・〇〇	一〇九・三〇

東株	四三五・〇	同新	二〇・六〇
富士瓦斯	七一・七〇	日石	八九・五〇
朝紡	……	鐘毛	二・〇〇
東株	二二六・〇〇	同新	一〇六・二〇
五分利公債	八七・七五	違取	一六・〇〇

大阪短期取引

銘柄	前場寄付	大引
▲七日 大新	九一・一〇	九〇・四〇
鐘新	一一七・六〇	一一五・九〇

銘柄	後場寄付	大引
▲七日 大新	九〇・四〇	九一・〇〇
鐘新	一一五・五〇	一一三・四〇

安東株式

	寄付	大引
▲六日後場 當限	……	……
先限	……	……
▲七日前場 安取 當	……	……
先	……	一二・二〇
▲七日後場 安取 當	……	……
先	……	……

米況（七日）

仁川期米

前場六圓拔き

大阪前寄三十九圓五十四錢と十三丁安を入れ中三十四圓六十七錢と八丁安に寄付先三十五圓九十錢と案外手堅く二節八十九錢と弛みたるも來各買過ぎ模樣にて三節は忽ち九十錢と引返し大阪跡五十九錢と戻し四十五錢と不勢の止めを入れたるも反響なく當三十四圓十錢中六十一錢より七十一錢先限は遂に六圓の關門を拔き〇一錢と強硬に大引

後場騰かり

大阪後寄三十九圓四十錢と不勢を移し中三十四圓八十錢先三十五圓八十九錢と十二丁安に寄付大阪三十錢棄を受け三節中四十錢先五圓八十四錢と弛みたるも大阪跡引返しを入れ五節九十錢節六圓ドタと跳り更に〇五錢と跳上げて大引

賴惚れ賣過ぎ

阪地は前會値より四五十丁方の弛みを見せたに拘はらず當地は初會生値を拔き遂に六圓突破の強硬を示したが之は阪地と三百四五十丁の鞘が開きにくると云ふ處から京城を岡始め其他の手口が頻りに賣向たので相場が逆に皮肉つた氣

米界餘聞

新市に相場が燃へなかつたのが却つて買方に有利であるか否やは暫らく措き年始の休會中各沿線を一寸覗けズリ廻つて見へたが正米は何所も覗窺中より三四十丁高で中には仁川の出來値より一二十錢還高を維持して所もあつた▲無論所に依つて多少の相違はあるも凶作の爲め中農以上が賣惜しないのも一面には例年より出過ぎの結果だと云ふ事は與口同音である▲之れが正實とすると敢派が賣入れて居る此の節季も頗る疑問である▲兎に角御頃の測を綜合して見ると鮮米の凶作は一般の豫想以上である事が痛切に感られる▲兎に角値頃の關係上時時躊躇されて居た鮮人筋の思惑頭されて來たのは事實である▲又た内地商人も鮮米を自地に引張り込むで思惑すると時節の關係上變質の恐れがある爲め朝鮮で思惑しちうと云ふ手口もあり差三群山には其の筋の米が大分保管されて居ると云ふ事であつた

在米激增す

仁川穀物協會の調査に係る去六日現在の仁川在米高は合格十四萬千九百七十七叺地場米二萬七千九百四十に叺三萬九千六百六十三叺にして貯蔵二十二日の現在に七し玄米三萬千九百八十七石粒は約六千俵の增加にて更に昨年同期と比較すれば合格五萬二百六十七叺の增加にて地場玄米は一萬二百五十二叺の減少である其の他白米三斗入七百二十六叺五斗八百五十叺四斗入へ四千二百三十七叺大豆五萬三千五百六十一叺小麥九千二百十三叺糯千二百五十四叺等にて雜穀類も前年に比し增加である

凡調と弱面觀

晴り中の正米高より觀て新春勞頭の一活躍を期待されたが總て蓋が開いて見れば其の出變なく除りにも平凡に過ぎた初會であつた今之れに對する強弱兩者の見解を綜合して見ると大略左の通りである

強面觀　新春勞頭の人氣が冷淡であつたのは今後の進展に備ふべく伸力を蓄め居るものであつて期近に取つては大に說縮すべき事であるある正米界は飽まで頑強であり財界のバロメーターである株式界は依然強調を維持し海外の財界も良好ではあるも其れも云い古るした事ではあるが供給不足と云ふ大盤石の事實のあることなどを考へると買方の前途は餘裕々綽々なるものがある一陽來復の說氣を囀さへて突進買に出發しない所に故更強氣の興味が潜むで居る云々と

弱氣觀　新作つ氣配ボケは大納會當時から晴り中の正米高に鈍ら氣配を見出した……

〇是等は全く[illegible]

仁川正米

九キ角チ三等三十五圓六十錢同四等三十五圓十錢地拵玄米三十三圓三十錢一等白米三十九圓六十錢粗神力十錢六厘在米植十錢長湍二十一圓七十錢白川二十一圓二十錢處にて玄米は前日と變らず内地取引不振の爲め取引は閑散である

買入	當限	三四・〇四
	中限	三四・七〇
	先限	三五・九〇
値段	當限	六千四百石
	中限	二萬九千百石
	先限	六千六百石
取組高		
出來高		五萬二千六百石
累計		四七八八〇〇石

▲七日前場	當限	中限	先限
寄	三三・五〇	三四・六七	三五・九〇
(一)	三三・五〇	三四・六一	三五・八九
(二)	三三・五〇	三四・六六	三五・九〇
(三)	三三・五〇	三四・六六	三五・九一
(四)	三三・五〇	三四・六二	三五・九〇
(五)	三三・五〇	三四・六三	三五・九四
(六)	三三・五〇	三四・六五	三五・九五
(七)	三三・五〇	三四・六九	三五・九七
(八)	三三・五〇	三四・七二	三五・九九
引	三四・一〇	三四・七一	三六・〇一

▲七日後場	當限	中限	先限
(一)		三四・八〇	三五・八九
(二)		三四・七五	三五・八四
(三)		三四・七〇	三五・八四
(四)		三四・六六	三五・八六
(五)		三四・六六	三五・九〇
(六)		三四・七〇	三五・九〇
(七)		三四・七四	三六・〇〇
(八)		三四・七五	三六・〇五

釜山正米

現物殺良都三十六圓三十錢神力三十五圓七十錢大豆二十圓二十錢一月末限三十一石圓九十錢二月中限三十六圓〇五錢二月末限三十六圓四十錢より四十四錢出來高五千石

大邱正米

現物殺良都三十五圓六十錢神力三十五圓一番二月末限三十五圓九十七錢より六圓〇二錢▲二番二月中限三十五圓八十錢より八十二錢二月中限三十六圓十錢より六圓丁度▲三番二月中限三十五圓八十錢より〇五錢二月末限三十六圓〇二錢▲四番三月末限三十六圓〇二錢出來高一萬二千石

東京

▲七日	前場	後場
一節	四〇・六四	四〇・四九
二節	・六〇	・四七
三節	・五六	・四八
四節	・五〇	・四八
五節	・五一	・五〇
六節	・五〇	・五〇
七節	・五〇	・五八
八節	・五一	・六五

大阪

▲七日	前場	後場
當	三八・九九	三八・四九
中	三八・四二	三八・五四
先	三八・八九	三八・八二
一節	三八・九一	三八・八二
二節	三九・五四	三八・〇五
三節	・五三	三九・四〇
四節	・五九	・三九
五節	・五二	・三九
六節	・五三	・四二
七節	・五三	・五〇
八節	・五一	・五〇
九節	・五一	・六〇
十節	・四五	……

引跡氣配六十二錢

神戸

▲七日	前場	後場
寄付	三九・二一	三八・九七
止め	三九・〇〇	三九・一九

下關

▲七日	前場	後場
寄付	三九・〇〇	三八・八六
止め	三八・九五	……

桑名

▲七日	前場	後場
寄付	三八・四五	三八・〇七
止め	三八・二〇	三七・九五

大阪三品

▲七日	前場寄付	後場大引
一月限	三七九・一〇	三七九・二〇
二月限	三七一・五〇	三七〇・七〇
三月限	三六六・五〇	三六三・一〇
四月限	三五八・五〇	三五九・一〇
五月限	三五五・八〇	三五七・九〇
六月限	三五四・〇〇	三五二・九〇
七月限	三五三・八〇	三五三・〇〇

▲七日	後場寄付	後場大引
一月限	三七七・九〇	三七六・五〇
二月限	三六九・九〇	三六八・六〇
三月限	三六一・五〇	三六一・二〇
四月限	三五五・八〇	三五四・九〇
五月限	三五二・二〇	三五一・九〇
六月限	三五一・二〇	三五一・〇〇
七月限	三五一・九〇	三五〇・九〇

各店の俵合せ

中限賣方		限	買方	
丸ウ	五八〇〇		丸マ	六二〇〇
丸カ	四〇〇〇		金太	一〇〇〇
金廷	二〇〇〇		丸玉	一〇〇〇

先限賣方			買方	
丸ウ	二〇〇〇〇		丸マ	二四〇〇
金廷	一五七〇〇		丸イ	五五〇〇
丸カ	八〇〇〇		金太	六〇〇〇
丸タ	五〇〇〇		丸平	四〇〇〇
丸玉	三〇〇〇		丸ニ	二〇〇〇
ス丸	三〇〇〇			
山布	三〇〇〇			
丸玉	一二〇〇〇		丸マ	一四〇〇〇
豐丸	二〇〇〇		丸カ	二〇〇〇
丸ウ	一〇〇〇		金太	七〇〇〇
山布	七〇〇〇		丸イ	六〇〇〇
金廷	六〇〇〇			

丸縞	五〇〇〇
丸平	一〇〇〇
丸タ	三〇〇〇
ス丸	二〇〇〇
丸米	一〇〇〇
丸ニ	一〇〇〇
丸大	一〇〇〇

津の國屋小染

【五十九】　小金井蘆洲

この御殿と云ふものは高貴のお方でなければ決して用ふるものではありません、それも全身は現さない、胸の邊りまでキリキリと上がつて顏をお見せなさることは決じてない、能く寄席などで腰をブラ下げて置いて『東西、東西』なんと御殿内より申し上げます』なんと申しますが、あれは飛んでもない話で、お客樣に失禮の出來るまで自分の物と云ふものは何にもありません、明治二十二年二月十一日先帝陛下が憲法を發布あらせられてより以來、各々の財產は其所有者に下さると云ふことになつて、私共は此處に立派に所有權と云ふものが出來ました。それまでは吾物などはありはいたしません、命の騰位のもので、さて京太夫が平伏いたして居る内にシッ、シーツと云ふ警蹕の聲が掛つて、御簾がキリキリと下つた、冷汗に背を濡した佐竹侯、宮家の御前を退つて、それから御國屋參拜もそこ〳〵に三味線堀の屋敷に還ると、桃の井佐治馬、櫻井藤之進の二人を召して『ハ、コリヤ兩人、兩人』『ハハッ、殿』どうも大變なことが出來た、今日東叡山寛永寺御宮御參拜の砌、宮家の御前に召出されて云々の御沙汰であつた、どうし 一刻もの不作法をさせたくないから御渡簾を下げて中の支度をするのです、それを御簾などゝは猥褻なお話です、佐竹侯の臉と共にキリキリと御簾が半分巻上がつた。佐竹侯はハッと平伏に及ぶ、宮、秋田……！と一聲御申しやつた、佐竹とも左京太夫とも仰しやらない出羽の秋田の領主だから『秋田』と仰しやる

『佐ハッ』宮家御門に入つて法衣と纏ふ身の從間に邪を入れるは氣の毒ならねど、其居は御中今川總代の國屋小染の娘と申すを屋敷に入れて密ひたし寛家に滯りたいと申す者を邪見に入れて御閉なし、兩親は唯一人の娘のことも觀見に悲歎の涙に暮れ居るといふ、親子の情さこそあらん、誠に不憫に存ずる一日も早く娘の手許に立戻らせて好からう』と仰せられたこれには左京大夫も驚いた、不調法の猶猶すべき處でない、娘を屋敷から連出して親許へ立戻らせて宜からう、手廻りの品は何一つも取殘さず持たしてやれよ、屋敷内外の者は決して他言をいたさぬやうに申し付けよ、こを遣はせ」と仰しやつてお手許金を二百兩下すつた、殿樣も是りやア、騷樣ろしかつたに違ひございません、杉田大藏と云ふ怪物がチョイと宮家の御前に罷つく騷ぎを使つたとは存じませぬ、櫻井、桃の井の兩人も實に吃驚して早速座から出して入浴をさせ、腰元からの御沙汰の趣言ひ聞かせて佐一荷物は追つて屋敷から屆けて遣はすから一刻も早く駕籠に乘つて立歸る樣』と乘物を下すつた、お染三、有難う存じまする』と泣き、奥方にも御挨拶を申上げて三味線堀の屋敷を出たが此方は左樣なことは存じませぬ、今日か明日かと首を伸ばして相待ちましたが、何の沙汰もないから『アヽ仕方がない、杉田大藏が安受合に受合つて異れたが、さて力が足りないのであらう、モウ迚も生涯會ふことは出來まい』と叫び愛の雲に鎖されて居る處へ一騎門口

正月の遊びに

麻雀カード

將棋新手合（四）

於釜山松島遊廓將棋大會席上
南鮮將棋大會席上
飛落
▲七段　淺田木光治（京）
△二段　吉田伊助（釜山）
（圖は前號指了迄の局面）
▲持駒　吉田氏ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂				王		桂	香	一
			金		金	銀			二
	歩	歩		歩		歩	歩	歩	三
歩			歩	銀	歩				四
									五
		歩		歩			歩		六
歩	歩		歩	銀	歩	歩		歩	七
	角	金				金			八
香	桂			王		銀	桂	香	九

△二四歩▲同飛△二三歩▲四四飛△同金▲同角△四三金▲三五角（ヌ）△四四歩▲四一步ナル△五三銀▲五二銀△三一と（ル）△三七角ナル▲六一銀ナラズ（以下次號）

淺田木七段講評

▲（ヌ）三五に引きは緩き手なり此處一旦七一金と打ち入三五角四四步七二銀と打ちて必勝なり▲（ル）五一とは急ぎ過ぎなり四六歩と打つ方優れり

浦項客月運輸成績

【浦項】朝鮮鐵道慶北線浦項驛に於ける大正十三年十二月中の運輸成績は左の如し
▲乘車人員二千四百五十八人▲降車人員四千六十五人▲乘車賃金三千百八十五圓十一錢▲不足賃金二十八圓六十一錢▲手荷物三十六個八百五十九斤▲手荷物賃金二十圓七十五錢▲小荷物着九十九個四千百八十三斤▲小荷物賃金百一圓八十一錢▲客車收入計三千三百三十六圓二十七錢▲貨物發送噸數六百七十噸八分▲貨物賃金五千六百七十九圓九十五錢▲貨物雜收三百四十圓七十三錢▲雜收入三十一圓三十七錢▲貨車收入計六千二十五圓六十八錢▲總收入九千三百九十四圓三十二錢なりと

……に立派な統打もの猶師が稀積きました。

物理療法

▲藥のない難病變症では非常に惱み惱い難病を無理から薬で治そうと無駄骨折つて居る方は速かに獨特の物理療法を受られん事を御勸め致します
▲慢性の難病でも容易に根治するものが御山有ります

適應症

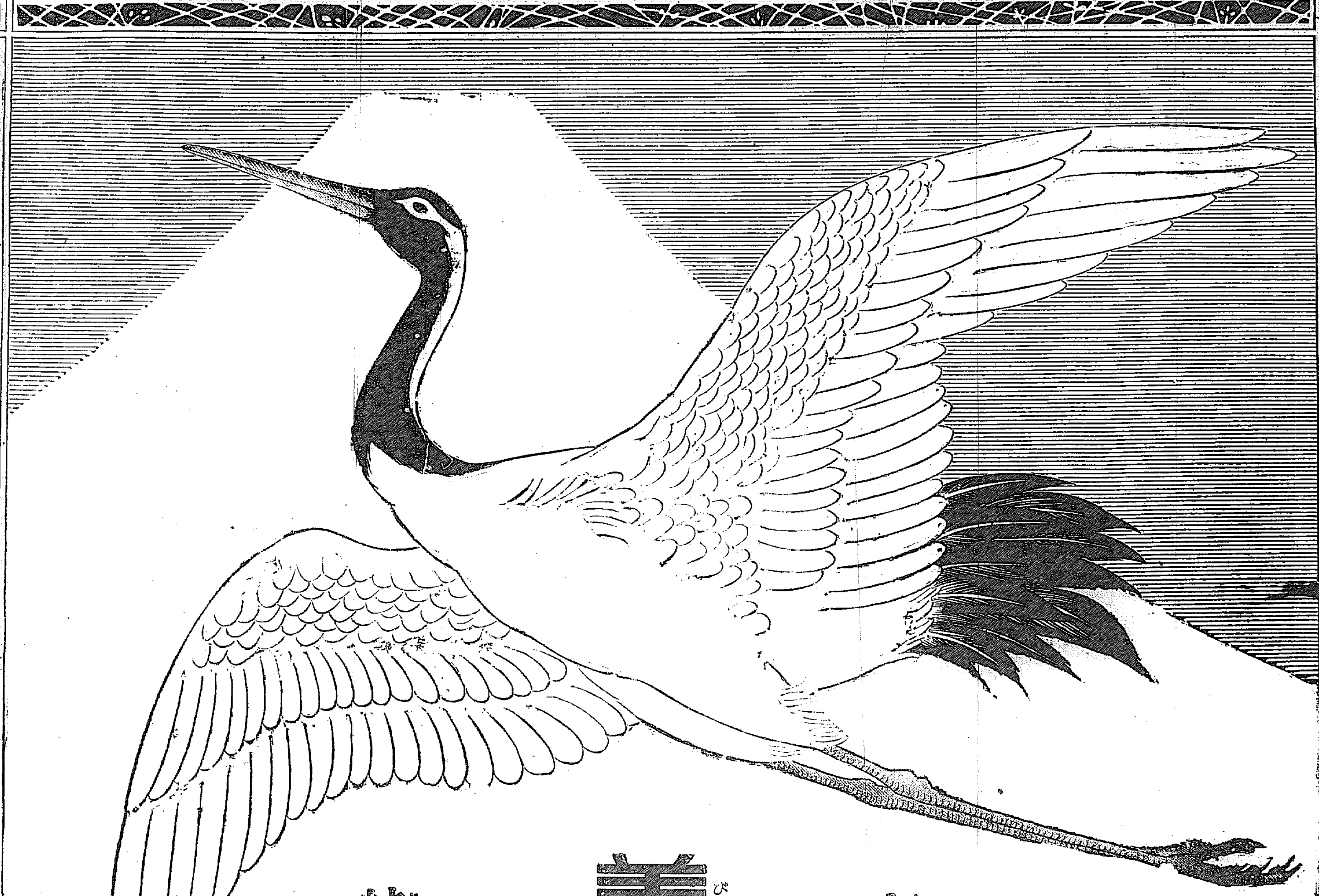
神經痛、リウマチス、神經衰弱、脳溢血、關節炎、婦人病、打撲、月經異狀、胃腸病、胃酸過多症、肋膜炎、膀胱病、腎臟炎、るいれき、わきが、水蟲等頑固な皮膚病、あざ、にやけ等

京城日報社
代理部
電話光化門四〇〇番　本社内二階

流行感冒熱ニ一番ヨクキク
複方ピラミドン
販賣店各地藥店ニアリ
京城府龍山元町二ノ八八
本舗　㊐林藥房

一月八日

舊十二月十五日
▲三碧▲大安▲晴　▲癸巳▲友引▲軟　▲赤口▲鬼宿▲金▲ゆみ▲開
▼三碧▲で掛ける日よ運むく小吉
▼四綠▲思つた事は行つて必ず成功する入學旅行開店吉北と西が吉
▼五黄▲資本の融合には利益の見えぬ日举北が危害南と北が吉
▼六白▲兼業辭業な事ある日積で慾え目にして安全北と東と南が吉
▼七赤▲出過ぎては損す萬事内輪に行うて存外利益がある西と東が吉
▼八白▲新しい事は昭ね面白くない本職を守つて利幸と東と北が吉
▼九紫▲萬事調子よく大に働を掴く仕事拵りが大吉乾と北が吉
▼一白▲精出せば出す間は相當の利益がある待人來る南と東と乾が吉
▼二黒▲折角の勤働も無駄に終る



毎も一等の白粉！

美顔白粉

純無鉛なるは勿論の事！

▲一年の始から
一番よい白粉！

この白粉は、特に良く付き、特に光澤の良い理由があります。學理上！製造上！
桃谷博士の研究所は、權威あるものとして歐米の製造家にも引けを取りません！
其處で作られる美顔白粉は、毎も一等の白粉としてます〳〵評判でございます！
一年の始から、一番よい白粉、美顔白粉で、お化粧榮えもまた一段のお美しさ！
一年一年に、却つてお若くお綺麗に、皆さま輝くやうな御家庭の、芽出度さよ！

桃谷藥學博士主宰
桃谷化粧品研究所創製

コドモノケンシヨウ

試驗ガスヘタラ直グニ本屋ヘ！
『少年倶樂部』『少女倶樂部』ガ待ツテヰマス

お正月の一番面白い一番美しいスゴロクは『少年倶樂部』と『少女倶樂部』についてゐます スゴロクだけでは三十錢もしますが『少年倶樂部』と『少女倶樂部』をお買ひになれば只で差上げます

どちらも最新式の印刷で何百遍やつてもあきない、やればやる程面白い日本一のスゴロクです。こんな立派なスゴロクは決して他にありません。お正月も此のスゴロクがあれば何もいりません。試驗がをへたらすぐ御覧下さい!!

誰にも直ぐ出來る面白い懸賞

◎少年倶樂部と少女倶樂部のスゴロクは一枚で表と裏と二枚に使はれます。それは何といふスゴロクですか？（そのスゴロクの名を葉書に書いて投書して下さい）

◎當つた方二千名（少年倶樂部一千名 少女倶樂部一千名）に賞品を上げます

〔〆切〕一月十日
〔發表〕少年倶樂部 少女倶樂部 四月號

▲投書は何方も出來ますが一人一答に限ります
▲住所氏名はハツキリ楷書で御書き下さい
▲投書は左の様にお書き下さい

投書の書き方

少年の方
切手　東京本郷 大日本雄辯會 「少年倶樂部」懸賞部
少年倶樂部双六 【表】○○○○○ 【裏】○○○○○ 住所 氏名

少女の方
切手　東京本郷 大日本雄辯會 「少女倶樂部」懸賞部
少女倶樂部双六 【表】○○○○○ 【裏】○○○○○ 住所 氏名

新年號 農業世界

實利實益本位の好讀物　指導の唯一の雜誌

特別附録 有利副業調べ（六十四頁に亘る親切な手引、すぐ利用できる）

△種子… △量制… △矮鶏…
△講話 相… （横井春野）
△武勇道草物語（三木昇郎）
△お正月の野菜料理（岩田麗村）
△大阪府下の副業調べ 名倉熊四郎

實驗記事
△新しい自作農住宅設計圖
△誰にも出來る産卵増加法
△養鶏多産の實際
△實驗鶏卵雌雄鑑別法
△恐るべき家畜ループ病
△軒下十五鉢週年開花法
△「ほうれんさう」の作り方
△乾田裏作の野菜作り
△柑橘栽培年中行事
△肥料購入の注意
△大豆の肥料試驗
△緑肥の作り方
△麥の肥料は何がよきか

…いての詳細……中村孤月
調帯の知識……二瓶貞一

△百姓文 △農村問題 …民問題 …提唱……野崎… 中澤辨次郎
△田園の女性 △本誌廿周年の思出
△諸名家の回答 …必要すべき農村振興策 …年にすゝめたき事
△農界ニュース △岡山縣産蔬菜の由來
△農事質疑應答 △實驗記事への新懸賞
…論 永田… 老投の面影 …未來（農學博士）三村… （農學博士）町田…

本號に限定價金六十錢 送料二錢　東京小石川戸崎町 博文館 振替東京二四〇番

（七十頁）…號

發行編輯人 記谷良次郎　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社

本紙定價 一ヶ月 朝夕刊共 … 廣告料金 … 電話（光化門）…

國際畫報 新年増大號

大附録 牧童。梅。蓬莱山凡て金銀色紙 時價百五十圓の色紙

日本全圖 旅行者必携 オフセット色刷。各地名所古跡物産等が一目で判り、旅行に必要な時間表を附けた便利なもの 本誌は向ふ一ヶ年で完結 定價…本誌讀者に限る

大正通信社 東京麹町土手三番町 大阪中ノ島宗是町 振替東京一八六五 大阪二四七六 全國支部支局へ 本號に限定價 …

西洋料理のたべ方 此の他口繪色刷 內容充實

發行三日目にして初版賣盡し 目下再版増刷中

新年號 月刊 養鶏之日本

養鶏成功の秘訣は實驗科學の應用であります 研究と努力は養鶏成功の近道です

大正三年創刊 一部二十九錢 一ヶ年 …

內容見本無代進呈 名古屋市南區瑞穂町 振替名古屋一八三九番 養鶏之日本社

日本自動車學校

自動車に志す人は來校して見學せよ 無經驗者を實地本位懇切養成す

東洋第一 東京蒲田驛前（ハガキにて申込次第規則書送呈 自動車案內八十頁）

養鶏 壽園

洋種鶏 種卵 雛 器具 兵庫縣鳴尾 御申越次第目録送呈

最新刊

芥川龍之介 報恩記 一、八九
[illegible]譯 乙女心 一、五七
芥川龍之介 影燈籠 一、二六
西晋一郎著 結婚論 一、二六
佐久間政一 論文集 一、五七
長山哲雄譯 社會學 一、八八
田山花袋著 源義朝 一、八三
千葉龜之譯 租税論 一、六七
金子近次著 國道學 一、三〇
加藤武雄著 矢車草 一、二六
桑井眞澄著 新覺王 一、五七
八杉貞利譯 詩國人 一、六三
高瀬武次郎 陸象山 一、四一
山田貞之助 耶蘇傳 一、六三
泉鏡花著 歸來帖 一、三一
冲野岩三郎著 白路を見つめて 一、八九

京城 大阪屋號 振替京城二五七三番 電話本局二〇八番

朝鮮語講義録

一ケ年卒業（會費月額七拾錢、六ケ月分三圓八拾錢、一ケ年分七圓）
第四號出づ 一號再版出來（日本は一號乃至七拾錢）
京城黄金町三丁目三〇 朝鮮語研究會 電話本局一五七〇番 振替京城一一二四七番

タンス

材料堅牢 安心して買へる
京城本町四丁目 津村箪笥店 電本二六七〇番

毒氣を吐く

初版再版賣切 三版日本出來

大阪朝日新聞記者 井上收氏著

◇四六版上布特製頗美本箱入◇ 定價金參圓（送料金十五錢）

發賣所 大阪屋號書店 京城本町 電本六八四番 振替京城二五七三番

健康之友 新年號（長壽の實驗）

大好評三版出來の十二月號健康之友

前號要目
◎手淫性陰萎・短少・遺精の根治告白（弘三）
▲肺病理想療法サナトリアム ▲自力で肺病根治 ▲肺尖の全治實驗
各號卅六錢 ▲振替東京五八〇九〇 東京牛込箪笥町 健康之友社

△高齢者の長壽實驗談
◎正月氣分の養生……赤津博士
◎風邪の原因と療法……馬杉博士
◎腎臓病の療法……惣田院長
◎性慾抑制の可否……豹太博士
◎結核征服の大合戦……北山院長
◎澁澤子爵の長壽生活の實驗
◎大倉男爵の健康長命維持法
◎もう二十年間生き延びる法
◎誰にも出る腎臓の必治療法
△一萬ドル懸賞當選 徹底健康法
△諸病の簡易な手當の秘訣
△保健と體質の改造法
△胸付カリエスの全治實驗
△自働作用による疾患の矯正
△文學者の墜氣療法實驗記
△山下療法で神經衰弱が全治
△金が論結核の療法に大有効
△百歳を過ぎた老人の健康法
△本誌自慢の健康相談と問答

職業 四拾圓

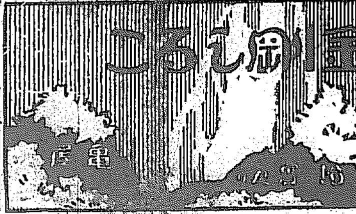
時約店募集
最近男女自宅で何人もスグ出來得る●新發明特許の紙加工●年中無休 見本付説明書郵券七錢要す
東京市麹町區飯田町五ノ五 二葉紙店

模範 全乳

▲宮內省御用 ▲鐵道病院御用
東亞牧場（電話二五二番）

新案特許 無皮巻取裝置 製繩機

勸農會指定●此機は他店が如何に廣告しても實行全國第一の勸農式が斯界の王なり本機使用せば他機はいやになる
大阪九條中通り二丁目 日本勸農社



建築書籍 新刊目録進呈

東京市神田區三崎町三丁目一番地 帝國…會

經濟 養蠶講習録

東京府北多摩郡西ケ原 養蠶講習所

少年少女保險

可愛い御子樣の成人を望まるゝお方は、何を措いても先づ當社の少年少女保險に御加入下さい。將來立派に社會に出て御活動なさる事が出來ます。

男子に必要な高等の敎育も、女子に肝腎な御嫁入りの御仕度も、この保險にさへ御加入になつて居れば、易々と出來るやうになつて居ります。

この少年少女保險は加入の方法が、至極簡便であつて、體格檢査をいたしませぬ生れた許りの赤ちやんから、滿十五歳までの御子樣ならば、御加入が出來ます。

皆樣の御便利のために當社には保險料の月掛拂込制度がありまして、毎月一定の日に集金にも參上致します。御希望の方は本社へ御一報次第、直ちに參上致します。

當社の保險種類
有配當終身保險 有配當養老保險 有利付終身保險 有利付養老保險 有子寶保險 有少年少女保險 有貯蓄保險 有月掛保險

進呈 當社の保險に付詳細を知り度いお方は御一報次第即時案內を御送り致します

八千代生命

東京市麹町區內幸町一丁目三番地
朝鮮支店 京城府永樂町二ノ七五
京城支店 京城府永樂町二ノ七五

賀正

菱印

促肥素 窓硝子 曹達灰

東京市丸の內 旭硝子株式會社

工場 第一工場尼崎 第二工場戸畑 第三工場鶴見 第四工場枝光 牧野工場尼崎 曹達工場戸畑

撤兵不履行に對する 正式抗議提出か

條約違反の批難は聯合國が説明する迄回答を差控へる

【ナウエン無電六日帝通經由】獨逸政府は五日附聯合國通牒の接受せる條約違反の批難に對し聯合國が明白に文書を以て獨逸政府をもつと具體的に説明するまで之が答辯を差控へる筈であるが然し撤兵不履行に對する獨逸の正式抗議書は近日中に聯合國に提出されるものと信ぜらる

きは聯合國がケルン地帶撤兵不履行の理由として獨逸の條約不履行を指摘して居る事は之れ單なる遁辭に過ぎぬと論評してゐる

反抗的輿論 各地に起る

【ナウエン無電七日帝通經由】獨逸政府は六日聯合國のケルン占領繼續に對する回答案を起草したがテレグラフ紙は今回の聯合國のケルン撤兵不履行は佛國外交の成功であると論評して居る全獨逸國民は聯合國今回の暴擧を以てヴェルサイユ條約の破棄であると見做し之が對策を重大視し各地に於て抗議運動が起つて居る來る十一日にはケルン地方及伯林に於て大々的の抗議的大會を行ひ示威運動を試むべく計畫中である

第二通牒 を近く送附せん 聯合國大使會議

【ボルドー無電六日發】聯合國大使會議はケルン撤退に關する第二通牒に於て先づケルン地方占領の理由が一部分づゝ履行さるべき事を規定せるヴェルサイユ條約の條項を摘示し且聯合國政府は獨逸が部分的撤退條項により利益を許容さるべき條件を今日まで履行する意志なき證據を保留し居る旨を聲明した該本通牒に關し大使會議は近く獨逸政府に對し第二の通牒を送るべしと豫想される

獨佛條約頓挫か 内閣成立まで

【ボルドー無電六日發】佛國の提議に係る獨佛通商條約に對し獨逸政府は未だ何等回答を寄せないがジュルナール紙は曰く斯くの如き重大なる問題の交渉は鞏固なる獨逸政府の成立まで俟つの要があると

獨諸新聞憤激 聯合國の批難は遁辭に過ぎぬと

【ナウエン無電六日帝通經由】五日發表聯合國通牒の全文は六日伯林及獨逸各國の新聞に於て同時に發表された同通牒は獨逸諸新聞紙に非常なる憤激を惹起し伯林諸新聞の如くと

關稅戰開始

【ボルドウ無線六日發】マタン紙の報道に依れば獨逸は一月十日を期し佛國に對し實質的關稅戰を開始

混沌たる獨逸 普魯西新聯邦政府の

【ナウエン無電六日帝通經由】獨逸に於ける內閣問題は今尚宙に迷つてゐる前相マルクス氏が依然持せる聯合案に依つて內閣を組織した獨逸國民黨の一人の政治家は斷然拒絕した伯林諸新聞は目下の情勢では獨逸政府の危機はプロシヤの新內閣が成立せざれば到底去るまいと見てゐる現プロシヤ內閣の人民黨出身閣僚は內閣の總辭職を主張してゐるプロシヤ首相ヴラウン氏は最近行はれたプロシヤ議會の結果を見て辭職しなければならぬ理由を認めて居ない

伊國 ……を絶叫し

【ボルドー無……】……大臣カサチ、……帝は司法大臣……辭職を聽許した……樞に於て下院議長……フェデリー勞働大臣……ギユリアイ敎授の諸氏

強制士工 ……土國議會

【ナウエン無電……】……耳古國民議……子たる者が……時間は……しむる事を

伊 ……

【ナウエ……】……太利ファ……に對する……り特に……の……

領海制限撤 米國聯邦裁判……

【……六日發電】米國聯邦……英米條約にて定……超過する……

……

【ナウエン無電】……國史上最初の女知事……ミング州新知事ネリイロヌオ及テキサス州新知事ファグソン夫人は去る一月一日よりその職に就いた

普選案問答 樞府精査委員會

【東京電報】普選案に關する第二回樞密院精査委員會は七日午後一時より開會二十七日に引續き若槻內相と各委員との間に問答あり普選案と關係ある諸法案の問題に付き議論あり長時間に亘り尚岡田文相と各委員との間に質問應答ありて午後四時散會した

上院改革案の調査を急ぐ

【東京電報】貴族院改革に關する政府の調査委員會は議會ある毎に……を急いでゐる

會議調査立案に努めて居るが休會明け議會も接近し又議會開會中にも何等なすべき施設方針議院中にも何等民論的にその要綱要時期等を言明する事は困難又は閣議を經ざるべきは殆んど不可能なるべきも少くとも其綱領位は對內的にも對外的にも發表する必要あるため調査を急いでゐる

入超六億餘圓 昨年度外國貿易

【東京電報】十三年度外國貿易統計は左の如し（大藏省發表）輸出十八億六千八百十萬四千圓、輸入廿四億五千一百八十一萬六千圓入超六億四千五百萬二千圓

敎育費增額法案は決して憲法に違反せぬ ◇…政友本黨で聲明書を發表

【東京電報】政友本黨では本黨が議會に提出せる義務敎育費增額案が憲法違反であるとの說に對し七日幹部會を開き左の意味の聲明書を發表した

議會は憲法上天皇の大權事項を除く外は法律案提出は自由である議院の權限を云爲するものは却て憲法違反を云爲する非憲法的である豫算に關係ある法律案が議員から提案された前例は幾何もある尾崎氏の小學校費國庫補助法案床次氏の產業組合中央金庫法案其他幾何もあると

治安維持法 原案修正さる

【東京電報】既報の如く今議會に提出さるべき治安維持法は七日午前十一時より法令審査委員會に於て審議された結果司法省原案第一條の朝憲紊亂字句は抽象的で解釋上疑義を生ずる懼れあるため『國體を變改し又は私有財產制度を否認せんとする目的を以て』の如く具體的字句に修正するに決定した右修正案は八日法制局に廻附の筈であるが本案を議會に提出するに司法省より特別法としてするか又は內務省から治安警察法の追加法案として提出するかは法制局の決定に俟つことに決定した

外電取扱開始 佐世保靑島間

【東京電報】遞信省發表に依れば一月一日以降佐世保、靑島間海底線經由電報は外國電報として取扱ふこととなつた從つて省令を以て關係法規の改正を加へられたが改正要點左の如し

佐世保靑島線經由電報は一般國際電報及び日本と支那間の和文電報、和文電報は本文七字を一語とす料金靑島四方桑港間普通四十錢新聞報十七錢其他支那內地宛普通五十錢新

段氏の懇請に依り 張氏歸奉を延期 馮玉祥氏等の配置處分の濟む迄

【奉天特電】六日午後天津發電報：張作霖氏は段祺瑞氏の懇請に依り歸奉を一時見合せ馮玉祥及胡景翼三氏の配置處分決定せず其間に張氏の歸奉を見るは却て時局を紛糾におとし入れる虞なしとせず故に右三氏の配置處分も近く確定すべきを以て其後に於て歸奉せられたしとの懇請があつた爲であると見に角張氏は目下の段氏の最も信賴せる相談相手なれば張氏として は歸奉を急がぬにはあらざるも京津間の政情未だ全く平靜ならざるを以て段氏が是を慰留せんとするは無理からぬことである而して張氏は遲くも十二月二十日頃までには必ず歸奉越年するであらうと觀測してゐる

段氏に促されて 孫岳氏入京す

〔北京七日發電〕孫岳氏は七日保定より上京し段祺瑞氏に會見した李景林氏が直隸省長となり孫岳氏が省長及び保定にあることは種々の誤解を招き易い事情あり是等の誤解を一掃せんため段氏が孫氏の上京を促したものである

孫文氏病狀 衰弱甚だし

【北京六日發電】孫文氏の病氣は肝臟膿瘍にて化膿せる部分の切開を要するも衰弱甚だしき爲め手術出來ず間歇的に苦痛を傳へられてゐる

利權問題等は略 意見一致す

撤兵問題も今一息で見か 日露交涉再開さる

【北京六日發電】日露交涉は六日午後四時より九時迄開かれた撤兵問題、利權問題、借款等に付一應討論をなしたが撤兵問題については強硬に自說を固守したので四月中旬より二ヶ月內に撤兵せんとする日本の主張と衝突したが芳澤公使の努力に依りカラハン氏此點を保留し政府に請訓する事とした、又利權問題等については略意見の一致を見たらしく撤兵問題も今一、二回にて目鼻がつく模樣である

山縣答禮使に クローデル大使も同行

【東京電報】答禮使に決定した佛國答禮使山縣伊三郎公の隨員選任方は目下外務省の手にて專ら物色中であるが其人員は勅任一名奏任三名、一行の總數は十數名の見込である、同地滯在日數は約一ヶ月の豫定で滯在中は親しく同地の各方面を巡覽する筈である。尙一行の案內役として駐日佛國大使クローデル氏も同行する筈で同地到着後はメルラン總督と共に專ら接伴の任に當る筈であると

問報廿二錢（料金は一語につき

最近の社會運動（下） 警保局長 川崎卓吉

空理、空論を棄て、或は過激不穩なる言論に據つて、而も之を多數勞働者の力に待つて貫かんとするが如きは戒むべきことである。假令一個人の主張と雖も、正しきは正しきとせねばならぬ。正義、正論が顧みられず、若くは多數者の壓迫運動の前に小數の正義が蹂躙せらるゝが如きことあらば嘆ふべきことでなくてはならぬ。個人と團體との關係に當つては團體者は此點を三思せねばならない。

四

「社會運動、團體運動は其目的とする所が、正義に合するのみならず、公平なものでなければならぬ。假令一方に正義なものと映じても、他方に於て正當であることを要する。手段を選ばずと云ふ傾向は目的の爲に手段を選ばずと云ふが如き誤りである。

向は團體運動に於ても間々陷り易き誤りである。之を具體的に申さば、各種の社會改造運動の如きは、其目的の手段に就て、此意味に於て更正を要する。

之を要するに團體運動は須らく公正なる目標の下に其手段は常に穩健妥當であることが大切である。急進過激なる運動は徒らに之を避けなければならない。急激なる變化は人力に依つては得らるべきものでなく、よし之を得たりとするも決して國家、社會の幸福を齎す所以ではないと思ふ。」

五

「終りに反動的運動に就て一言する。最近我國に於ても愛國主義乃至理想主義的の各種の運動を見んとしつゝある。反動的運動と云は現代の社會運動も、中世紀以來の封建思想に對する反動的思想に胚胎すると云ふことを得るであらう。此の社會運動が再び極端に流れんとするに當つて更に茲に反動運動を生ずるに至れるは、自然の勢ひなるべく斯くて兩者の睨合的經路を辿つて自ら中正なる進歩を見るに至るべきものであらう。反動運動の先驅として伊太利に於けるファスチース運動に就ては……

せらるべきものである。又勞働運動乃至は農民運動等に於て手段が誤れる爲に國法に觸れたるの事例は往々にして散見する處である。差別撤廢を標榜する水平社の人々の運動に於ても間々手段の點に於て法に抵觸せる事例を生じたるは遺憾に思ふ。

……

六

惟ふに國運の伸暢も、國民文化の向上も一朝一夕に得ることは難い。徒らに焦燥煩悶することは却て自己を誤るべきのみならず延いては國家の治安を害し社會の秩序を紊るに至る。冀はくは國民が擧國一致、一步一步堅實に前進すべきである。殊に客年の災禍に依り我邦は各種莫大なる打擊を受け今や朝野を擧げて復興の途上に在つて、內外極めて難局に際會して居る。國民は大なる自覺の下に、時流に超脫して協力一致相率ゐて國運の振興に努力せねばならぬ。（完）

行動の者へと同じく論ずべきもので、共に文化運動の名を傷くるものであらう。思想的運動に於ては互に穩健的に治して、徹頭徹尾君子の爭ひでなければならぬと考へる

墨國皇太子 土匪に襲はる

【ナウエン無電七日發】墨西哥皇太子はクエルナヴァカ附近にて土匪に襲はれたが隨行の警護兵に護られて危難を免れた

財政會議開會

【ボルドー無線六日發】聯合國財政會議は七日午後三時三十分より開會される筈である

退職司法官

【東京電報】大正十四年中に滿期に達する司法大官及その退職日は左の如くである

金澤地方裁判所檢事正 福田武規（一月九日）
長崎控訴院長 手塚太郞（一月十五日）
宮城控訴院檢事正 黑田英雄（二月四日）
安濃津地方裁判所長 玉置直矩（三月十八日）
仙臺地方裁判所長 石井喜兵衞（六月九日）
大審院判事 尾古初一郞（七月廿五日）
安濃津地方裁判所檢事正 松田協郞（七月卅一日）
名古屋控訴院檢事正 執行軌正（十二月九日）

創作 人生（二） 長田幹彥

若い勞働者は默つて眼を上げてじいツとその光景を眺めてゐたが、故鄕の思ひ出でも胸に映るのか、その顏にはいつかしら晴れやかな色が浮んで來た。長い間人里離れた森林の中で働いてゐたものでなければ感ずることの出來ない或深いふかい喜びがその眼にありありとみえてゐた。

すぐその隣に座つてゐる一人の年老つた男は、先刻から連れの二人と一緒に樽詰の酒を呷つては頻りに大口をきいてゐたが、その時ふつと氣がついたやうに船窓から海の方をみて

『あの、俺あ靜岡だよ』と答へる

『ふむ、靜岡か。そんぢや東京の先だなあ。東京の先ぢやこれで中々大變だ。大體これから幾日かゝるね。』

『さあ、俺あ汽車の都合が何うなつてるか知らねえが小樽から函館に汽車で行きや三日で濟くだ』

『三日？ そりやそれえれえなあ。はゝゝゝゝそれで俺太は何處にゐたね。』

『俺あか。俺あ名好の奧の、樺太林業の伐採にゐたゞ。』

と、その年老つた男は、驚いたやうに、

『お、名好の伐採にゐたのか。そりや懷しいなあ俺あも一昨年は彼處の原島名にゐたよ。ふむ、名好かぢやお前監督の安田さんを知つてべ。』と訊く。

『お、もう船は龍宮岩を廻つてしまつたぜ。こりや有難え。この分ぢやもう後六時間もあつたら大泊だ。どうで十一時にやなるべえが、併し今夜のうちに港へ入つて呉れりやもう半分はれえだあね。はゝゝゝ。』と笑つて、ひよいと此方を向いて、臉から頰に

『おい、若けえの。お前は先刻から一言も口をきかねえが、何うしたんでえ。これから何處まで行くだ。』と無遠慮に聲をかける。

『俺かね？ 俺あ、これから小樽へいつて、ずつと內地へ歸るです。』と、案外素直に答へる。その顏は少し赧てゐたが、併し言葉つきはたしかに內地ものに相違なかつた。

と年を老つた男はそつちへ向き直つて、

『ほう、內地へ歸るのか。そりや大變だな。內地や何處だ。』と、訊いたが、その勞働者は、笑つて、

人事消息

▲都留勝太氏（黃海道産業技師）六日入城備前屋旅館へ
▲池田哲哉氏（新任咸南農務課長）家族同伴六日夜入城同上
▲坂本虎一郞氏（全州面長）七日朝入城同上
▲手塚岸衞氏（千葉師範主事）七日夜忠州より入城備前屋旅館に投宿
▲鈴木銀藏氏（元本町署高等主任）十日午前十時京城驛發列車で歸國
▲宮部敬治氏（本社支配人）七日夜歸城
▲李福益氏（黃海道內務部長）八日午後七時二十分京城驛發赴任の豫定
▲河谷靜夫氏（本社營業局長）六日夜歸任
▲阿部千一氏（京畿道學務課長）新任挨拶の爲め七日午後本社訪問
▲岩井長三郞氏（內務局建築課長）半月の豫定を以て八日夜發東上
▲近藤常尙氏（殖産局事務官）內地出張中の處六日夜歸任

鮮産業界の……進むべき道 經濟的帝國主義に就て（前承） 總督府農務課長 渡邊豐日子

……の殖を……

……上最も重大なる問題……のみならず又帝國の食糧……缺くべからざる……が故に大正九年……先づ第……

朝鮮の產業……の問題は朝鮮に於ける土地改良事業の達成は一日も之を放置すべからざることを痛取せられ中央政府と數次の折衝を重ねられたる結果今日の如く財政の一大難關を斷行せらるるの時期にも拘らず大正十四年度豫算に於ては左記の如き金額の計上を認めらるるに至つたのである

實施設計班新設

增殖計畫に基く特殊機關の設置は最も必要なる所なりと雖も政府の財政及民間財界の事情は今直に此れが實現をなし能はざるの情態にあるを以て此が新機關として來年度より調査及設計に關する技術者を本府に設置し一般農民に最も影響の甚大なる水利組合の設立に際し其要求ある場合には此れが調査及設計を爲し其實施設計を下附して民間事業の進展を助ける計畫である

治山治水の業

は產業振興の根本であつて特に朝鮮に於ては治山治水より急務なるものはないのであるこれは今日の如き財政緊縮の際にも拘らず大正十四年度よりは一面治山治水の如き國家百年の長計たる事業の基本を培はれると共に更に目下非常の窮乏に泣きつゝある多數民衆の困苦を救ふべく効果の速かなる水利事業と砂防事業大擴張を行はることゝなつたのである今其大要を示せば左の通りである

造林費補助

に就ては從來朝鮮數ヶ道に於て保安林或は砂防關係地の如き特種の林野の植樹又は特種の樹種に限り極めて小規模の補助を行ひ來つたのであるが朝鮮の現狀より見れば其効果は九牛の一毛に等しい有樣である即ち朝鮮に於ける民有林野總面積約一千萬町步中其の過半は無立木地又は散生地にして其の內天然造林に依り成林し得べき原野並に放牧地又は柴草採取地として造林すべからざる處の土地を差引くも尙百六十六萬町步の人工植栽を要する土地あるのであるに然るに之に對する從來の植栽面積は一ヶ年僅に二萬一千町步に過ぎざるの有樣であつて若し此の狀勢を以て進まん

十四年度には造林獎勵補助なる新事業を起し又從來小規模に實施し來りたる砂防工事の大擴張を行ひ或は林野調査委員會の擴張又は林業試驗場に試植地設置の新事業を企て夫々豫算に計上せらるゝことになつたのは朝鮮開發上洵に慶賀に堪へない次第である。

か、朝鮮林野の改善は八十年の長年月を要することゝなるのである斯の如き有樣では到底產業の基本たる治山の業を實現し能はざるものと認め十四年度に於て新に三十萬圓の造林費補助を計上されたのである。

砂防工事は

大正十一年以降三十ヶ年計畫を樹立し同年度より國費を以て施行することゝなりたるが財政の關係上豫期の進捗を見ること能はず、大正十三年度の如き其の金額僅に四萬餘圓に過ぎず砂防工事施行面積亦四十町步に過ぎざるの狀態であつた然るに現在朝鮮にて砂防工事を要する箇所は其の面積十一萬七千町步の多きに達するが故に若し十三年度の趨勢を以てしたならば全部の砂防工事を完成するには實に三千年の長年月を要することゝなるのである斯の如き遲々たる有樣では到底其の目的を達成し難い爲に十四年度豫算に於ては之が費用として四十萬圓を計上されたのである。

林野調査委員會

に於ては現在六萬數千圓の豫算を使つて居つて一ヶ年の處理件數僅々五千件に足らざるの有樣である然るに從來道に於て施行せる林野調査に對する不服申立並に査定及裁決に對する再審申立件數の如き現在既に六萬餘件の多きに達せるのみならず今後增加すべきものを加ふれば約九萬餘件に達する見込であつて之が全部の審理を終るには十數年の長き歲月を要するのであるが其の間關係者に非常なる迷惑を與ふるのみならず所有關係の確定せざる結果は山林の荒廢を來たす恐るべき結果を見るので……大正十四年度には十四萬數千圓の豫算を計上して事件の處理を速かに完了するの方針を確立せられたのである

林業試驗場

に於ては從來種々の試驗研究を行ひ來りたるも未だ造林に關する調査不完分なるを以て今後新に試驗地を設け將來發展すべき造林事業に誤なからしめむが爲に明年度に於て之が準備の費用として約二萬圓を計上されたのである斯くの如くにして大正十四年度に於ける林業施設に關する新規豫算は約八十萬圓の多きに達することゝなつたのである。

政本合同は不可能だと 憲本提携を試む 薩派策士連の暗中飛躍

【東京電報】最近政界の策士は從來の政本合同は實際に不可能なりとし寧ろ政友會と本黨との合同は幾を得しものなりとし憲本合同可なりと薩派策士連は偶に憲本提携を目標に運動開始せるも政局打開運動の新機軸として相當剖目され樞所に暗中飛躍を試みてゐる

海原代議士の……

……所があつた（東京電報）

……不敬罪として起訴となる……

……久米……町田勝平の兩名は七日起訴……

……んだ本町署員に拘束されたが掛錢十四圓八十六錢及び牌百十八枚も同時に押收された

……ットの窓口を擲らんとしたが果さ……現場に於て逮捕された……

……所を脫出し平壤に同行約二十日間……へ出る慮があるので自分が先き……

……一平壤署で平壤人……に女中に世……

……で警察にあひ本町署に集合した現金十……

……を酒色に費消し主人……の申し……

……二回も強奪されたと同夜中平壤署……に斯くは……

……たので……

最新學理に立脚し世界醫療界に光彩を放つ
甲狀腺特殊製劑
チレオイン錠

本劑の特長
本劑は國產中の新鮮なる甲狀腺より其成分の生理的作用を毫も損せずして抽出製成せるものにして、從來の製劑に見るが如き中毒的副作用を伴はず、且用法簡單に而も甘味にして何等の副作用を招かず服用に便なり。即ち天惠のホルモン交互作用を應用し人爲的に最も巧なる合理的療法なり。

本劑の應用範圍
內分泌（ホルモン）過少欠乏による疾患たる
老衰 白髮・若禿・皮膚硬化
喘息 慢性氣管枝加答兒
性慾衰弱 性慾減退・陰萎・不妊症
神經衰弱 記憶力減退・不眠症
血壓亢進 心悸亢進・頭痛
動脈硬化 腦溢血豫防
等に奏効して適確に著効ありと推奬さる

本劑の用法用量
錠劑 一回一錠（〇、三） 一日二錠
粉末 一回量（〇、三） 一日〇、六乃至一、〇

本劑の容量定價
錠劑 二八錠 二、五〇 / 六〇錠 五、〇〇 / 一三〇錠 一〇、〇〇
粉末 二五瓦 三、五〇
（送料 內地一八錢、朝鮮、臺灣 四五錢）

甲狀腺劑に就て
杉田醫學博士曰く 頭腦明晰の生理的方法としては吾々は緩和な習用劑として甲狀腺劑の少量を用ふることを勸める（東京日日）
辻醫學博士曰く 喘息患者に甲狀腺劑を用ひたる十八例に於て凡て効果の現はるゝは投藥後四五日にして遲きも一週間乃至十日なり（實驗醫學）
榊醫學博士曰く 甲狀腺劑は老衰に對しては甚だ有効である。殊に若返り効果のない場合でも多少良好である。之の方法が意外に實驗されたことは全く豫期だにせぬ所であつた。（醫藥太陽）

製造發賣元 東京市四谷區鹽町十三丁目 フロー製藥合資會社 電話四谷九〇番・四四三番 振替東京二三九〇七番
同 大阪出張所 大阪市西區京町堀 振替大阪七〇七四
同 廣島出張所 廣島市金座町 振替下關九一〇一
同 福岡出張所 福岡市東湊町 振替三一九六
同 臺灣出張所 臺北市大和町四 振替臺灣二一三二七

代理店
東京 日本橋本町 合名會社 大木合名會社
東京 神田 玉置商店
東京 本郷 文房堂
東京 芝 大日本賣藥
東京 京橋 林薬局
大阪 道修町 小西藥
大阪 平野町 小林大藥房
大阪 淡路町 大阪賣藥
名古屋 本町 高橋藥
京都 錦小路 小川藥
神戶 元町 林大助
廣島 堀川町 岩永堂
京城 本町 山田天佑堂
（以下各地特約店多數）

東京・大阪 三越・東京 白木屋・東京・大阪 大丸・大阪 高島屋・外全國著名藥店にて販賣す
說明書贈呈

公爵の姫君が 女中の代りに臺所働き
來客のお取次も夫人や令嬢で 美しい伊藤公のお家庭

公爵伊藤博邦氏が平民的な事は夙に有名な話しだが一度公爵家を覗いて見たら誰でも驚いてしまう公爵家では女中などが用事で忙しい時は令嬢が取次ぎに出る夫人が出ることも決して珍しくない、その令嬢千代子さんは又昨今熱心な女學生を卒業してから家庭の方は非常に家政的で裁縫や料理に一生懸命だ、毎夜の晩餐は殆ど自分の手で調理した心盡しの御馳走だ。始めの頃は流石の公爵も目を白黒して驚いたが公爵の餘暇の日曜などに宮内省大膳寮秋山顧問所で調理した料理は今日では全く本職のコック以上の上達ぶりで公爵も二言目には『どうか女中の入らない本當の和入らずの家庭が作れるやうにしてやり度い親の熱心が届いた』と自慢にしてゐる、秋山司厨長は『令嬢のは西洋にコックとしての修業でお嬢さんのまま式なものでは無く魚の皮も剥げば鳥の臓物も摑み出す何でもなさる和洋料理の一切は最う折紙付です』と語つてゐたさすがは生活改善會長の名に背かない家庭教育ぶりであるとの評判である(東京電報)

御講書始め
進講者決定

來る十六日の宮中御講書始めの進講者及び控へは左の如くである(東京電報)

洋書 京都帝國大學教授 田島錦治
控へ 東京帝國大學教授 山田三良
漢書 東京帝國大學教授 市村瓚次郎
控へ 學習院教授 岡田正之
國書 學士院會員 大槻文彦
控へ 宮内省御用掛 關根正直

上海假政府と義烈團が同志打ち
軋轢は露骨になつた 結局近く双分の自滅

上海假政府が鮮人の不一致から内爭に次ぐに内爭を以てした關係からか假政府と義烈團の軋轢は爭ひが日に甚しくなつた軋轢は双方の將來の運命を握る程と地理の爭事[illegible]同志の中にも一人去り二人去りの状態で繰返し今や安樂派の有様なるが首腦の金元鳳も資金の闘達に困窮して行方を晦まし[illegible]北京上海間を往復して同志の糾束に努め居るも之に代り我面を結び居るもの如くなるも元々義烈團と假政府の取締一層困難となつた以來は資金難も意の如くならざる結果[illegible]

米飛行船 各地飛行計畫

【ナウエン無電七日發】米國海軍當局の發表に依れば大西洋横斷に成功したツエッペリン飛行船ロスアンゼルス號は本年春より夏にかけ西印度のポルト、リコ大西洋中のベルムンダ諸島其他パナマ、ハワイホノルル、及歐洲に各飛行する計畫であると。

運轉手四千名 一齊に罷業

【ナウエン無電七日發】米國市俄古市に於いて機關手及自動車運轉手四千名はストライキを斷行した

…同志打ちの血の雨降らんかの現狀にありて何れ自己自滅の外なかるべく言はれてゐる

朝鮮名物 晉州の鬪牛
山下晉州郡守談 (下)

鬪牛開催は平素の飼養を第一とす殊に鬪牛開催前々日に至れば特に人蔘、米汁南瓜、及肉の「ヨツブ」等を以て鍛ひ一層營養の充實に努むるものである、而して鬪牛は前述の如く昔何又は部落の住民又は秋夕賑ち農民の娯樂日に行ふので觀覽者は實に夥しいものである、晉州邑内に於ける鬪牛の場所は南江岸の廣き砂原で別に何等の設備を爲さず(又危險なきを以て設備を爲すの必要を認めず)豫め定めたる番組に依り二頭の牛を一定の場所に牽き出し何れも鼻輪をも取り除き

全然裸の儘で 之を競せしめて放置すれば鬪牛は恰も力士の四股を踏むが如く前脚で土砂を後上方に掻き上げ非常なる勢ひを以て呼號しつゝ互に氣合と呼吸とを窺ふのみにて容易に挑戰を始めず此時は觀覽者をしてもどかしき感を起さしむ然れども一度双方の機熟するや互に猛然として起ち一方が角を以て突かむとすれば相手方たる一方が矢張り角を以て之を受止め丁々發止一上一下戯々鬪ふ

劍客の眞劍の 如く力士の相撲の如く其勢ひ實に凄まじく又頑しく互に敵の隙に乘じて突撃攻防を爲すこと二三十分間にして勝者は逃げ出し玆に初めて勝負を決するものである、斯の如くにして格鬪中は甚しき勢ひを以て狂奔すると雖も一度勝負を決すれば直に平素の柔順に復し觀覽者等に對して何等の危害を加ふることはない斯くて一度敗戰せしものは多數の觀覽者の嘲笑を受けて多くの人々に讒る

鐘太鼓を亂打 【觀狂して市中を踊りながら練り歩き一般まひ持主又は飼主の知人の前頭に畜はれる晉州郡は優良なる種牛の産地として慶尚南道内に於ける有數の鬪牛に於ける勝負を決する風習である【東川郡内附近各郡にも及び其の一般に鬪牛が知らず識らずの間に自然畜牛の改良を促したものであることは爭ふべからざる事實であるを認めらるゝのである何となれば大正七年以前に於ては優良牛の變種が多かりしが近年に至り非常に進歩の成績を示して居ることは一般の認むる所で、ある斯の如きは大正八年以降五ケ年間鬪牛を中絶せしめた結果であることが證明せらるゝのである斯る鬪牛は畜牛上最も必要なる飼育管理を完全にし

營養を充分に する許りでなく地方人士が競つて他道より優良牛を購入れ飼育するに至るのであつて郡内外から畜牛の改良が自然に促されたのである左れば鬪牛は畜牛の改良上には非常なる好影響を與へたものとの關係になるのである故に晉州家畜同業組合に於ても此の鬪牛を非常に重視して發展すべく來年は鬪牛に關して相當講究する所あり、又地方有力者間に於ても何とかして畜牛の改良を圖るべく鬪牛會を組織して秩序的に之が獎勵を計らむとするの意大いに熱し居れば遠からず其實現を見るならむと觀察さる

玆に最も興味 ある問題は鬪牛と相撲との關係である前述の如く鬪牛は全く角の鬪ひ即ち角力爭ひである相撲が一名角力と云ふ所以のものは其の源を此の鬪牛に發して居るものではないかと思はる殊に鬪牛の氣合呼吸四股の踏ん張り等に至る迄力士の相撲も鬪牛の状況と殆ど酷似する點があるから何となく思はるゝのである(完)

昨年中の活動映畫
六千卷五百萬尺
延長三百五十里三田尻迄届く 之を卷くのに六十三日かゝる 西洋物が一番多い

京城を始め鮮内各地の活動常設館や劇場公會堂等の映寫幕に映る映畫は必ず一度は京城、釜山、新義州何れかの檢閲官の眼を通らねばならない。然し常設館に上映される大部分の映畫は大抵京城で檢閲され先づ京城の各館で公開してから地方へ廻されて行くのが多いだから先化門通りの京畿道保安課内に在る小さな映畫檢閲室が鮮内映畫の總取締所と云ふ形である。此處で大正十三年中に檢閲された映畫の總數が六千百五十五卷延長四百五十六萬六千七百七十二尺、前十二年中の五千四百三十五卷四千三百九十九萬九千百七十五尺に比し七百二十卷十六萬七千五百九十七尺の增加と云ふ盛況であつた此の延長尺數を里程に換算して見ると三百五十三里三十三町四十八間三尺となり京城から南に延ばせば下關を超へて三田尻邊に届き北に延ばせば奉天を越へて撫順迄届く更に内地で比較すると岡山と兵庫間を連絡する位の長さである營山公館の速力が一時間三千尺位のものであるから是を卷切るのに晝夜間斷なく廻し拔いても尙六十三日を要する。京畿道保安課の檢閲係官は曰く『イヤ大抵ではないものですよ。風俗關係で切りとるものは大分少なくなつて來たが惜しい處は何尺切りとつたと云ふ統計を作らなかつた。今年から作つて見たいものである』

【四百尺で五百十三卷三十八萬五百六十四尺の檢閲を行つて來た譯である。多いのは西洋もので全體の五分の三以上を占めて居り昨年の排日問題で内地では多少アメリカ映畫排斥で騒いだが朝鮮には少しも影響がなかつた。新派と舊派とは略同じ様な勢力を占め各五分の一位を占めて居たらう。新派は落しく西洋ものの眞似をし出した傾向があり又別に小唄ものが大流行を見たが然し概して中味の少い潮つべらなかものが一顧客の人氣にさへ投ずれば何でもよいと云ふ様な傾向が見えて來たと思ふ。西勝の方は臨時唯もう…】

愛國婦人會員新年宴會 —(七日午後京城ホテルで)—

一萬圓の金を集めて 府内の乞食達を救ふ
衣食を與へて正業に就かしめる 十ケ所に宿泊所を設ける

寒くなつて俄に府内の乞食が增加した最近府内各署の調査に依ると本町二百八十六名、鍾路九十六名東大門八名、西大門十名、龍山二十八名合計四百一名に達し凍死又は餓死したるもの八十九名あり戸口を觸ふるも生活困難だしく困難にして糊口に窮し救助を要するもの二百六十四十六人あり、貞洞ス

ミス博士、京城商業會議所外務浦次郎氏等は右は人類共存上缺くべからざる問題として内外有志と計り乞食救濟會を組織し七日スミス氏邸に會同之が具體案に就て協議を重ねた、計劃内容は内外有志より金一萬圓の醵出を得乞食並に無宿者を貞洞なる救世軍經營の一泊五錢の宿泊所に送り食事を給興し職業を與へ正業に就かしむるやう努力する筈で近く有賀殖銀頭取、有吉京城府尹の名を以て府内有志の贊同を求め一萬圓の醵出に就き協議を重ねる筈であるスミス博士は語る『救世軍では昨年一夜四人の凍死者があつてから浮浪者救濟に極貧者の救濟を志し宿泊所を興し着々事業を進めてゐる百人までは收容が出來ます一昨夜が八十四名の宿泊者がありました乞食浮浪者は各國の都市を通じて困つた問題です捨て置くことは人類同胞の一人として忍びません。徒らに同情し濫に金品食物を給興すること考慮しなければならぬが、とりあへず宿泊所なきものに廻る所を與へ、府内十ケ所に支部を設け極貧者には一人一日十錢の割で切符を採つて來たものに給興し病氣その他で來られない人には收舗者

凍れる鴨緑江
春が來て鶯が啼くまで 深い眠りを續ける大河
一寺田生 (上)

こゝは朝鮮北端の二百里餘りの鴨緑江の浪れば廣漠南滿洲たといふ此の際は、國境に在る諸官の勞苦を歎つたものだ。酷寒零下三十餘度卯月の牛に雪消えぬ

成程朝鮮の冬は寒い。殊に北朝鮮の寒さは又格別だ。國境を流るゝ鴨緑江が凍結して、雪の滿洲と氷上の交通が始まるのだ春が來るまで鶯が啼くまで、雪の世界、氷の世界である。あの夏の若々しい活動の大河が、寒さに怯え切つて深い冬の眠りにつけば國境に在る人達の生活も亦極端に變つて來る。

◇

大きい河ちや厄介な河ちやと國境の知事さんが呟いたことがある。成程新義州と安東縣に懸け渡した東洋一の大鐵橋は、長さ九町に亘つて居る。往復すれば一時間もかゝる。

なるわけ、小さい河しかない日本では珍しい河だ。だが、向ふ岸は所謂南滿洲の大平野がある。馬賊集窟つては、チョイ〳〵お隣りの朝鮮を荒しに來る。その媒介者もやはり鴨緑江だ三里の間を一人で受持つといふ國境警備の警官も辛いわけだ。厄介な河に相違ない。この河が十二月から凍り初めると名物の筏が流れなくなつて、その代りに不逞鮮人が、氷上徒渉で密入するといふ事になる。

朝鮮と支那と境の鴨緑江流す筏はよけれども雪や氷に閉されてあすは又安東縣に流きかねるこの代表的な鴨緑江節によつて、

鴨緑江の氷は大同江や漢江などの氷とは、大いにその趣きを異にして居ることが判る。解氷期から結氷期に至るまで、約二百萬尺餘の筏が、或の文句通りに淵に瀬ひ淵に揉まれ或は筏の浅瀬の際に遊られて悠々と下流に下つて來る趣きは、鴨緑江でなくては見られない大觀である。然し凍結したが最後二尺三尺と云ふ厚さを以て深い淵をも鎖すのである。さうなると、筏の代りに鴨緑江獨特の氷橇が氷面を縱横に活動する。スケートの競技、遊技が始まる。そしてそこに馬、蹄、氷死等の事件が生れて來るのである。斯る大河の趣きが新しく我々の興味を惹くことも少くはないのである

沈没闘東の機密書類
大部分は發見されぬ

…は有志でその家に相けるやうにします、都市の美觀の上から言つても捨置かれない問題です

…難船した特務艦關東の機密書類行衛不明に就き海軍當局では鎭一夫れが入手に焦らんことを憂慮し其後も全力を擧げて捜索に從事してゐるが七日までに發見されぬもの後部にあつた同艦所屬の一部分のみで奥工廠其他から託された大部分は全く發見されない海軍當局之等の機密書類全部は暗山航海長が保護箱に綴つて置いたと言ふが

南畫展覽會

京城に於ける趣味の中心を以て任ずる桂門會同人の試作百餘點を七日より十日迄三越吳服店三階にて展覽し十日は招待日として内鮮名士の招待をなすと

展望車新造
京城工場で

鮮に滿洲に於て燒失した展望車の代りとして近く京城工場にては假展望車を新造する事に決定したが之が經費は約四萬圓であるも滿鐵側及び朝鮮側の何れにて經費を支出するかは未だ確定してゐない

みどり家の新菓 府内南山町一丁目みどり家では今度特製『東京モナカ』と小まんじゆうを賣出したが何れも好評で賣行が良いと

平壤慈惠醫院 看護婦宿舍の火事
軍隊出動一時は大騒ぎ

七日午後四時平壤慈惠醫院の構内にある看護婦寄宿舍から出火し同建物約卅坪を燒失したが步兵七十七聯隊の兵士及び警備隊消防組の强[illegible]に依り同五時鎭火した、原因は正月で自宅に歸つた看護婦が七日より歸院するので煖突を焚いたがその爐の穴から引火したものならんと損害高は取調べ中で入院には異狀なかつたが何分多數の入院患者あることとて一時は非常な大騒ぎを演じた(平壤特電)

片上伸氏 赤露から滯在を拒絶さる

【莫斯科六日發電】露國文學研究のため昨夏來莫斯科に滯在中の片上伸氏は今回露國官憲より日露間に正式國交なきを理由とし之以上長期に亘る滯在を拒絶されしより二三年間露西亞研究の豫定を變更し蒐集せる書籍類を携へ一日リガルに引揚げ同地にて數ケ月間材料を整理し歸途に就く豫定であると

…或は流出したものではないかと同號艦にある第三號輸丸は大破四門機關一式其他の器械品を搭載して七日午後歸港した(舞鶴電報)

片腕の洋畫家

牽天の洋畫家江崎熊太郎氏は昨冬來滿洲が来る十八日から四日間三越出張所に於て個人作品展覽會を開催する事となつた。氏は故黒田清輝氏に學び鐵道業務に從事中不幸右腕を失つて以來左腕を以て洋畫技術に親しんで居る畫家である。

共犯者不起訴

朝鮮代議士事件共犯として東京地方裁判所の取調を受けたる朱鍾…

支那人の賭博 【東京電話】府内萊錦洞一二三四支那料理人不満其外四名は七日午前一時半頃太平町二ノ三五三王敬山方で賭博開帳中踏み込まれ…

…の紙が欠けてゐたに對し、東宮職は右團體に對し取消を要求する

電車で拾る 府内…

強盜と…

りうまち 急性慢性を論ぜず如何に長年の難症も之れまで種々手をつくし寸効もなき患者も効能早き家傳藥を無料にて知らす同病に困難の人は新聞名記入申込まれ詳細速に送呈す 播州明石城北玉津 普光山本坊

ぜんそく 如何なる永年の難病も治す家傳藥あり廣く分興す困難者申込次第郵送す 播州明石郡玉津村 日輪寺

大正十三年五月一日改正

下り

驛名	列車番號 ※31	1	3	※33	5	7
新安州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り

驛名	列車番號 2	※32	4	6	8
泉洞	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本線接續列車、新安州驛發時刻 平壤ヨリ前六〇四 釜山ヨリ急行前〇、二〇 定州ヨリ前〇、四〇 安東ヨリ後三、〇二 奉天ヨリ急行後三、二五 新義州ヨリ後二、五四 釜山ヨリ急行後三、〇三 (以下略)

京印ヲ附シタル列車ハ運轉セザル場合及十分早發スル場合有之候 ◎印ハ停留場

价川輕便鐵道 平安南道价川郡价川面

キメハヤ キリ んびやう くすり ルーベリ
奏効確實
のみはじめて五日でとまる
惡性用特製 五日分二圓 輕症用 五日分壹圓
大阪東區道修町 總發賣元 藥劑師 竹村幸次郎 北條藥房 村誠製劑所 振替大阪八〇六 電話 全國到處藥店ニアリ

滋養となり精力を増進する

大木五臟圓の五大特長
一、創製以來三百年の永き歷史と信用とを有し實地の經驗に富めること
二、日本人特有の體質に必須緊要なる植物性榮養素を原料とされてあること
三、總て自然性に富み專ら合理的に洗練されてあること
四、原料の精撰及び製法の嚴密なること
五、苟も副作用を起すが如き危險なく最も安全有効なること

衰弱せる身体の眞れ復興は この一罐から

大木五臟圓適應症一般
■血の氣薄く色ツヤ宜からず若白くなり、食欲進まず或は胸落へ、體に力なく身體倦怠を覺ね、勝氣疲勞して氣不精になりみだりに臥す事を好み、腰、肢發又は立眩みする症又傷損により來る疲勞。
■本質、虛弱にて發育不完全の爲め、體質纖弱を極め、往々病氣に侵され易き腺病系統の子女或は小供の榮養不良、老衰衰弱の疲勞。
■一般のたんせき喘息、或は頑固性の咳嗽を發し、痰出で易かり、盗汗出で下痢し易く、肺病の如く身體段々痩せ衰ふる症
■胸部に刺すが如き疼痛を感じ呼吸困難の人
■神經衰弱として元氣衰へ、記憶力減じ、頭痛眩暈不眠症、身体疲勞の人
■婦人產前產後の經過良からず、血の道、ヒステリー
■不常逆上にて眼又は耳管筋へ廻り出來、或は眼かすみ耳鳴、歯痛みを發する症
■貧血冷え性の人
■神經痛又は脂肪の痰病にて衰弱する生殖器病
■其他より元氣により慢性に不消長疾の生を樂まむとする人

各地ににせ物を賣るものあり、大木五臟圓の五文字と人物商標に御注意ありたし
大木五臟圓は全國到る處賣藥店にて販賣す

定價表		
四日分 五十錢	卅一日分 三圓	
九日分 一圓	送料(內地)	
廿日分 二圓	小包料十二錢	

東京市小石川區音羽九丁目 賣藥藥品問屋 本舗 大木合名會社 電話(小石川)四〇〇七番 振替(東京)四三九七八番
支店 大阪市南區高津町一丁目

雲を破る (35)

山田松琴作　清水三重三畫

▲夢を想ふ（八）

喜久野も安藏も、その日は食事も摂らずに暮らしてしまつた。二人とも朝から胸が一ぱいで、食慾なんか些とも起らなかつたからである。

夜になつて暫時すると、安藏は痛みの癒むのも厭はず何處へやら出て行つた。そして、小一時間も經つと、夜具を一組かついで來た。

『御末なもんだが、俺の罹災で貰ふ事もできねえだからな』

斯う云つて彼は隣の隅へ置いた。

それは、木綿のゴツ〳〵したものではあつたが洗濯して間の無いらしい、まだ糊の香が殘つて居る清潔としたのであつた。

『私は此のまゝで、横にさえなれたら、それで結構なんですよ』

喜久野は安藏の心遣ひを喜ぶと云ふよりは却て氣遣つた。

何でもアケスケに云ふ安藏は、自分が終始日雇で傭ばれる、土木請負の鈴木の家で、頼んで借りて

來た事を告げてしまつた。

『事由を云つたらお神さんが、そりや氣の毒だらうて、直ぐ出してくれましたよ。そして、まだ要る物があるなら、何でもハヤ取りに來るが好えちうて親切に云つてくれましたよ。他人には然うして、却て人情がありますだあよ』

然う云つた安藏の言葉を喜久野も否定する事ができなかつた。

安藏は又、懷中から長方形の紙函を出した。

『此の狹へ一室ッ限の所に、蚊帳を二つ吊る事ができねえだから、蚊帳の代りにこれを燻べすべえ』

云ひつゝ紙函から出した。それは蚊やり線香であつた。

彼は二三本を拔いて燐寸で火をつけて火鉢に立てた。

それを見た喜久野は、胸を塞がずには居られなかつた。

──安藏に氣の毒で、此處にも長く居る事はできない──！と、彼女は思つた。同時に、どうかして一時も早く東京に行きたいと考へた。然し、今の彼女にはどうする事もできなかつた。せめて、指環の一つでも自身に持つて居ればよかつたと思ひもした。

『病氣のお前樣が、然うして無理に起きて居てはよくなかんべ。早く臥て寢らっせえ』安藏は促した。

けれども喜久野は、眠る氣にさえなれなかつた。起きて坐つて居るのが苦痛でありながら、然うして居なければならないやうな氣持がして居るのであつた。

安藏は、腰が痛むで堪えられないからと云つて、諦々横になつてしまつた。そして自分の智慧が亜太郎のそれに及ばなかつた事を繰返して口惜しがつた。

もう間無く十一時でもあらうと思ふ時分、入口の戸を遠慮らしく敲くものがあつた。

『誰だ？』と、安藏は臥たまゝで呶鳴つた。

『私』と、低い聲で云つたのはお杉であるらしかつた。

『お杉さんか？』喜久野が云つた。

『ハイ』と家外で返辭があつた。

『鍵も何もかゝつて居ねえだ。開けて入つて與んろ』安藏が云つた。

お杉は建てつけの惡い戸をガタ〳〵させながら開けて入つた。

『何だ。今時分』安藏は怪しむやうにお杉を見た。

『私、喜久野樣が御不自由をなさるだらうと思ひましてね。今日あの紛紜して居る間に奥樣に知れないやうに、二階の鏡臺から、これだけ出して持つて來ましたの』と云ひつゝ、袂から紙に包んだのを出した。

『まあ然う？』と、喜久野は手に取つて展ろげて見た。喜久野が頭髪を整した時に外して入れて置いた櫛だの、笄だの、丈長だの、丸髷に要るだけのものが一通り揃へて入れてあつた。

『どうも有難う』と、喜久野はお杉から貰ひでもしたやうに喜んで戴いた。

『今日あゝして、喜久野樣を着のみ着のまゝで、出してしまはうとなさるのを見たもんですから、せめてこれだけでもと思つてだして置きましたけど、お渡しすることもどうする事もできなかつたもんですから、今、奥樣がおやすみになるのを待つて居て、ソツと脱けてでて持つて來ましたの……』と

と思ひましたけど、奥樣に氣づかれては大變ですから、しかたなくこれだけに致しましたゝ。あの、洗ひにでて居る絣だけは明日にでも私がお屆け致します。ほんとうにお氣の毒で、私は一人でもうやきもきして居たのでございますよ』

お杉は然らしく云つて、喜久野と安藏とが禮を云ふのを聞き流しにばた〳〵と起つて歸つて行つた。

喜久野はそのあとで、東京へ行きたい希望を安藏に告げた。

『私は、夢に見たのが本當である樣に思へてならないから、どうしても行つて見たいと思ひます』と、固い決心をみせていつた。

新刊紹介

▲白眉月報（六號）伊庭氏『目黑樂話』堀内氏『ワーグナー雜感』小泉氏『グリーグと音樂的文獻』上司小劍氏『神の音樂』以下數篇（非賣品東京市外下目黑町四六八白眉社）

▲時流（創刊號）現代危機にある政治、經濟、頽勢にある思想、文藝界の濁流に拔手を切つて、前記の如き人間社會をリファインして行かうとして、諸大家の執筆と創作を網羅した創刊號である──六十錢東京牛込鶴巻町文明社

▲人生創造（新年號）戀愛と結婚プロレタリア文學とブルジョア文學の人生的意義を論じて藝術の本質に及ぶ、子供役者（創作）交友因緣話（個廿錢千葉市寒川新宿中野中一三〇六人生創造社）

▲眞宗の世界（新年號）野依秀一氏『他力の信者は新しき自力を併ひ起せよ』勝岡瑞常氏『明法房と慈信房』など道德と念佛とを結びつけて法界の新しい道を拓いてゐる（五十錢東京芝櫻田備前町、大日本眞宗宣傳協會）

▲法律新聞（第廿五號）一月分六十錢、東京麹町區丸ノ内仲通三號法律新聞社

▲生活と宗教（一月號）十錢名古屋市西區南武平町、佛敎協會、

▲世界公論（新年號）五十錢東京神田三崎町三世界公論社

▲日本教育（一月號）四十錢東京牛込矢來町南郊社

▲警察時報（一月號）卅錢　臺灣總督府内、警察時報發行所

▲醫業新報（新年號）四十五錢東京下谷仲御徒町三、醫業新報社

▲大觀世（一月號）東京小石川關口町　能樂書院

▲能樂畫報（一月號）五十錢　東京小石川關口町ヶ能樂書院

讀者

▲去る二十日金谷園で萬年筆を拾ひ持ち歸りました何卒住所御名前を知らして下さい御屆け申し上げます（漢江通九番地ノ二醫軍官舍渡邊綱吉）▲安城〇〇校の若き教員は風紀を亂する事はなはだし當局の密眼をのぞむ（安城觀察生）▲白黑のぶち、ちん、雌昨夜迷ひ込みました保管中ですから心當りの方は下記へ御來訪下さい（市内大和町三ノ四八石井）▲ドナウ河の謎の音譜拜借若くは讓り受けたし（若草町四三加藤寅男）▲M丁兄よ、色魔的な誘惑的な態は止し給へ、兄一人の迷惑は引いて諸々の醜態に拘るのだ（開城忠告生）▲二日西小門官舍附近で靴オーバー等を所持せる不審の男を認め追跡したるも遂に取押さへられず該品は太平通りの内地人理髪店に預け置きたり心當りの方は（EL生）▲朝鮮ホテル横山本テル子樣私も大正十一年滿内地に行つた者ですが一度貴女に御合ひ致し度し（南山町二丁目六村とき）▲龍山元

演藝案内

帝キネ 兆營 毎日晝夜 **黃金館** ◎讀ぐる一月六日より上映 ◎實寫 大阪朝日の小阪撮影所見學 ◎現代劇 熱火 全六卷 歐川八重子、關操、宮島健一主演 ◎大喜活劇 紐育の十字街 全六卷 ユナイテッド、アーチスツ社提供 マツク、セネット超特作品 ニコ〳〵大好評の ◎時代劇 彌次喜太 第三篇 六卷 嵐璃德、片岡仁引主演

京城本町一 電話本局 直營 **喜樂館** ◎當五日より新春第二回特別大興行 ◎佛國パテー社作品 ▲連續活劇 宗頂の秘密 五四目四卷 ルス・ローランド孃主演 ◎日活京都第一部作品 大阪朝日新聞連載講談 天武の大劍客 **白藤權八郎** 後編六卷 ◎公之助・吉十郎・瀾村春子、延一郎・鬼若・一色勝子主演 ▲一人百藝 橘正風氏來る 尺八、ヴアイオリン、能樂舞、三味線音曲、ホツ琴ン、講談其他 ◎日活京都新劇部超特作 ▲哀悲劇 **白鳩夫人** 全七卷 酒井米子、高木永二、三捌聖、德川良子主演

松竹共營 毎日晝夜 **大正館** ◎當る正月五日より ◎實寫ヅュロナとヅェニス 一卷 長尺七卷 ▲人情活劇『魂は歸り行く』 ミルトン・シルス、アイリーン・リッチ孃主演 ▲松竹浦田特作現代映畫 浦山猟得大寫活劇 思太郎 七卷 松竹下加茂最新大傑作 新井淳野寺正一梅村蓉子主演 野村芳亭氏入洛第二回監督大作品 ▲大時代映畫 昆曲劇 戀の謙信 六卷 嵯峨咲子主演實川延松志賀靖郎助演 ▲特別番外の大餘興 一服御慰聽の光榮 ▲一人百藝 **橘正風** 出演 プログラム 五絃琵琶、ヴァイオリン、尺八、能、舞、三味線音曲、木ッ琴ン

東亞キネマ マキノキネマ **中央館** 五日より第二回新春特別大映畫 〇〇ニコ〳〵正ちやんの獅子狩 一卷 〇〇寫眞 ビラ張人足 全二卷 ‖東亞キネマ甲陽特作大映畫 現代喜劇 橋から橋 全五卷 ‖中振館太郎、清川清共演 米國サンフヰルム社超特作大映畫 五百頭の馬を使用せる大映畫 大自然 大猛闘 **鐵蹄千里** 全七卷 解説者淺井靜明 ‖東亞等持院作番外提供品 ◎澤田正二と國定忠次 全二卷 ‖二採拶と撮影豫告 マキノ省三氏自身監督大作品 時代劇 **或兄弟と城主** 六卷 明石潮小島陽三山本日出子共演

明治町 電話二六〇 **浪花館** 青葉會 安來節、落語浪曲 出雲富士 外色々 外三十餘名の大一座

第四回替り藝題 我左衞門劇團一行 前 新薄雪物語り 中 むかい 籠梅の由兵衞 清水より和泉まで 由兵衞内の場 切 新作 所作事 釣女 常磐津連中出語り **京城劇場**

謹賀新年

南道北青　青郡廳　青郡農會　青郡畜産組合　職員一同

青警察署

北青郵便局　職員一同

北青面事務所

北青金融組合　組合長 金翰經　理事 田中虎之助

北青執達吏役場　片山煥太郎

北青女子公立普通學校　北青公立普通學校　北青公立高等小學校　北青公立農業學校　職員一同

北青　朴基孝

北青　張敬直

成南北青　大東運輸組本店　支店 陽化、新昌、新浦　電話五一番

咸南北青　和田運送店　電話七五番

北青　雜貨商　阪口仲三郎商店　電話六六番

酒類醤油味噌雜貨　重本與一商店　電話一一番

北青銀支店前　旅館　大黑屋　電話二九番

北青　御料理　來多福

新昌漁業組合　組合長 韓泰律　理事 李鍾健

謹みて年頭の御祝詞申上候　時節柄年賀狀を廢止致し紙上を以て御挨拶申述候　頓首　咸南北青　富久屋旅館　電話五七番

咸南新昌港　新昌旅館

咸鏡南道咸興

咸興官公立諸學校

咸城金融組合

咸興　土木建築請負　河内彦吉　電話二五番

咸興商業學校前　御化粧品、防寒靴、傘、履物製造　卸小賣　末武商店

咸鏡南道豐山

豐山郡廳　郡守 朴在弘　外廳員一同

豐山警察署　署員一同

豐山郵便局　大德助次郎

御旅館　豐山館

御旅館　寶來館

豐山　御料理　飛行亭

咸鏡南道陽化

陽化郵便所

咸鏡線陽化驛　山田事務所

咸南新浦港　ますみ旅館 本店　電話拾番

咸鏡線陽化驛前　ますみ旅館支店　昨秋支店新築落成仕り一層勉強致し候に付御引立の程伏して奉願候

咸鏡南道退潮

退潮金融組合

退潮郵便所

三湖漁業組合

三湖郵便所

三湖公立普通學校

甫青面事務所

咸南洪原郡茂桂里　香椎漁場

咸鏡南道高原及文川

高原郡廳　高原郡農會　高原郡畜産組合

文川郡廳　廳員一同

高原警察署　署員一同

文川警察署

文川金融組合

高原公立普通學校

高原郵便所　伏見光吉

文川郵便所　伊藤德藏

咸鏡南道新浦

新浦金融組合　電話七番　振替京城三三八番

新浦郵便所　古河茂一郎

朝鮮新浦港　田口吉次郎出張店

新浦港　撰紙原料 海陸物産　河野和太治　支店 咸鏡線陽化驛前

新浦港　貿易商　知多商會　佐々木頼三郎

咸南新浦港　貿易商　森野商店　電話六番

咸南新浦港　大田運送部　大田廻漕店　出張所 新浦驛前 北青和田運送店 陽化驛前　奥地行中繼　沿線各港並に奥地行中繼貨物は特に敏速に取扱ますから多少に不拘御仕向を願上ます

咸南新浦港　花屋旅館

端川陽化間鐵道連絡自動車　端川 發午前八時 着午後六時　陽化 發午前十一時 着午後三時　中間停留所 北斗、遮湖、上湖、許仙、利原、獐洞　咸鏡線陽化驛前　咸南自動車商會

靈武郵便所　陳炯澈

龍源公立普通學校

咸鏡南道西湖津

西湖津警察官駐在所　西湖公立普通學校　西湖津金融組合　小原重威　竹原喜代次　加來醫院

咸鏡南道甲山

甲山郡廳　郡留範治　長井磐二郎　西尾海治　田寶文彌　牧治平　笹木勇之進　時勢に鑑み年末年始の禮を缺く

甲山警察署　署員一同

甲山公立普通學校　職員一同

甲山金融組合　組合長 金燦鉦　理事 畠山優治

甲山郵便所　岡田忠松

甲山郡長平面　直評議員　金喜駉

咸南甲山　御旅館　甲山館

咸鏡南道惠山鎭

咸南惠山鎭　木材貿易並搬出 土木建築請負　合資會社 今西組　代表社員 今西利八　業務擔當 西田與三郎

惠山鎭營林支廠　職員一同

惠山警察署

惠山鎭慈惠醫院

惠山鎭公立普通學校

惠山鎭金融組合

北鮮商事株式會社

惠山鎭學校組合　管理者 杉山幾次郎

惠山鎭　岩本正一

惠山鎭　橋本榮太郎

日鮮人向食料雜貨卸小賣　惠山鎭購買組合

陸軍御用達 運搬請負 煉瓦製造　今野德一　電話六一番

惠山鎭宿屋組合

惠山鎭料理屋組合

御料理　大阪屋　惠山鎭　太一　次富　三歌　光野　綠　郎助郎丁八子次里

三水警察署　畠山諦四郎

三水郵便局　兒玉福治

咸鏡南道洪原

洪原郡廳　廳員一同

洪原警察署

洪原　信濃屋旅館

州翼面事務所

前津漁業組合　組合長 金秉郁　理事 朴鎭英

洪原邑内　田代雜貨店

洪原　醫師　井上重武　奥野朔三郎　青木貞介

洪原公立普通學校

朝鮮キネマ株式會社

釜山本町四丁目　福島合資會社　電話 長五〇三番 長一三九七番

釜山水產株式會社

釜山商業會議所　副會頭　石原源三郎

釜山佐藤町十三番地　山本利吉　電話一九二番

釜山府鐵道新町十二番地ノ一　㊁マルニ商會　店主 寺師靜夫　貿易部・自轉車部・材木部・防水布部　電話長一〇九・二二四番　振替京城一三八四五番

雜貨問屋　釜山府本町二丁目　近江屋釜山出張所　電話八〇二番　振替京城一三七番

釜山　小佐助一郎商店

釜山驛前　釜山火藥銃砲株式會社　電話長四八三番　振替京城一〇七〇三番

釜山府商島町　朝鮮繩叺株式會社　釜山出張所　電話長一一六三・一九二八　本社 全南榮山浦

釜山本町二丁目　㊅松本商店　電話一一八八　振替京城七八一五

釜山移出牛檢疫所　主任　榛葉寛一

鮑、海參、貝類其他海產物貿易　朝鮮潜水器漁業株式會社　釜山府南濱町一ノ七　電話長九五四番

釜山岩南　獸疫血清製造所長　望月瀧三

嶺南高等簿記學館　校長 會計士　中春啓司　釜山大廳町三ノ四

釜山大廳町三丁目　山下洗布所　電話五一八番

片倉米穀肥料株式會社　釜山營業所

釜山　小島源藏

釜山府佐藤町十四番地　釜山煙草元賣捌株式會社　電話一〇八〇番

釜山辨天町二丁目　あづまや商店

釜山府大廳町　釜山鐵道病院

釜山米穀證券信託株式會社　電話二二四二・四七三・三八五番

釜山辨天町一ノ二　釜山棧橋食堂

糖粉商　寺田安太郎商店　出張店 大邱府本町二丁目